

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
令和元年度 事業報告及び収支決算書

< 目 次 >

<u>1 令和元年度 事業報告</u>	ページ
(1) 子育て・青少年の育成支援	3
(2) 高齢者・障害児者の支援	3
(3) 地域福祉推進の基盤づくり	10
(4) 地域福祉推進のための支援事業	16
(5) 区社協の経営・運営推進	24
(6) その他の事業	31
参考資料	35
<u>2 令和元年度 収支決算書</u>	
(1) 決算概要	49
(2) 資金収支総括表	50
(3) 法人単位資金収支計算書	51
(4) 法人単位事業活動計算書	52
(5) 法人単位貸借対照表	53
(6) 計算書類に対する注記（法人全体用）	54
(7) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支計算書	56
(8) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動計算書	59
(9) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分貸借対照表	62
<u>3 財産目録</u>	63
<u>4 監事監査報告書</u>	65

令和元年度 事業報告



令和元年度 都筑区社会福祉協議会事業実施報告概要

本会では「誰もがあんしんして自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりだす」という活動理念の実現に向けて、生活課題を抱えた住民に気づき、各種制度をはじめ住民や企業等の多様な地域のネットワークにつなげ、必要に応じて支えあう仕組みを作り出すといった「身近な地域のつながり支えあい活動の推進」を基盤として各種活動を推進しました。

また、第4期地域福祉保健計画の策定に向け、区役所、地域ケアプラザとともに地域の課題に応じた活動の支援、これまで積み重ねてきた取組や成果を次期計画策定に反映させました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため年度末に予定していた各種事業は中止しましたが、窓口や職場は感染防止対策を講じ対応しました。中止した事業は、令和2年度に計画的に実施する予定です。

■令和元年度の重点取組項目

1 地域の支えあい活動の充実に向けた取組

- (1) 地区社協が一人ひとりの困りごとに寄り添い、解決に取り組む地域づくりの中心的な役割を担えるよう、各地区での話し合いの場づくりや身近な地域活動の支援を進めました。
- (2) 年末助け合い募金を財源とした地区社協の見守り訪問活動をはじめ、障害者団体等の活動を支える助成のあり方を検討し、安定・継続を可能とした助成金制度へ改正しました。
- (3) サロン活動や生活支援ボランティア活動など、より身近な地域で行われる活動を地区社協や福祉保健団体が把握し、支えることにより生活支援体制の充実を図りました。
- (4) 子どもの居場所支援や、生活困窮者へのフードバンクなど食支援に取り組みました。

2 第3期都筑区地域福祉保健計画の推進

地域福祉保健計画及び、各地区で策定した地区別計画が着実に推進されるよう支援しました。また、次期計画策定に向け、本会部会・分科会を開催し情報共有を進めました。

3 地域における権利擁護の推進

- (1) 高齢者や障害者が安心して生活できるよう区役所、地域ケアプラザ、障害者基幹相談支援センター等の関係機関や地域団体と連携し、支援が必要な方への取組を進めました。
- (2) 金銭管理等が困難な高齢者や障害者と契約に基づき、金銭管理サービスに取り組みました。

4 ボランティア活動の推進

- (1) ボランティアセンターをはじめとした相談事業では、個人の相談を地域の課題としても捉え、支援を必要とする人に支援が届くよう地域団体等とも連携して対応しました。
- (2) 各種講座の開催を通じて、地域にボランティアを増やす取組を進めました。また、ボランティアが安心して継続した活動ができるようボランティアサロンや福祉保健活動拠点登録団体交流会などを実施して、横のつながりを強化する取組を進めました。
- (3) 災害時に災害ボランティアセンターが迅速かつ有効に機能するよう、災害ボランティアネットワークや地域防災拠点などと連携し、研修会や伝達訓練等を実施しました。

5 寄付(善意銀行)や賛助会費等の広報強化

地域福祉活動の財源である賛助会費や共同募金の仕組みや、活用状況などを区民にわかりやすく伝える方法を検討しました。令和2年度に具体的な取組を展開していきます。

6 コンプライアンスへの取組

区民からの寄付金品や募金は、社協活動を進めるうえで貴重な財源であることを職員一人ひとりが認識できるよう職場運営に努めました。また、規程やルールへの遵守、事故や事務処理ミス防止のため、OJTの強化や研修などを実施し、職員の資質向上に努めました。

【事業報告の見かた】

□ = 財源 令和元年度決算 [平成 30 年度決算]

<各事業>

I 子育て・青少年の育成支援

1 子ども・青少年分野の取組の推進（児童福祉分科会、地域福祉保健計画事業）

（1）子育て支援機関・団体との連携

区、地区単位の子育てネットワーク会議、研修会に参加し、区役所、都筑区子育て支援センター「Popola(ポポラ)」や、区内の子育て支援機関・団体等との連携に努めました。

2 子育てサークル等への支援（善意銀行助成金）

善意銀行 60千円[60千円]

区内の子育てを支援するため、子育てサークル等、子育て関係機関・団体に対し、善意銀行から助成を行いました。

	令和元年度	平成 30 年度
団体数	6 団体	6 団体
助成金額	60,000 円	60,000 円

※内訳は資料 1（35 ページ）参照

II 高齢者・障害児者の支援

1 あんしんセンター事業（重点 3）

市社協委託料・利用収入 488 千円 [680 千円]

自身で金銭や大切な書類を管理することに不安のある、高齢者や障害者が安心して日常生活を送ることができるよう、権利擁護や成年後見制度に関する相談を受けるとともに、契約に基づく福祉サービスの利用援助、定期訪問・金銭管理サービス、預金通帳など財産関係書類等預かりサービスを実施しました。また、成年後見制度や権利擁護事業の理解促進に努めました。

（1）権利擁護に関する相談支援

生活や金銭管理、成年後見制度など幅広く権利擁護に関する相談を受け、高齢者や障害者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう支援しました。

	令和元年度	平成 30 年度
初回相談	36 件	66 件
継続相談・活動	2,482 件	3,518 件

（2）権利擁護事業の契約によるサービス提供

契約に基づき、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などが困難な、高齢者や障害者の生活を支援しました。

	令和元年度	平成 30 年度
定期訪問・金銭管理サービス契約者	52 名（うち終了 7 名）	50 名（うち終了 6 名）
預金通帳など財産預かりサービス契約者	18 名（うち終了 1 名）	17 名（うち終了 1 名）

（３）権利擁護事業や成年後見制度の理解促進

権利擁護事業や成年後見制度の理解促進のため、区役所、地域ケアプラザ、障害者地域作業所等と連携し、地域で開催されている認知症予防カフェ、高齢者施設等に出向き、事業の周知・啓発を行いました。

日 時	場 所	事 業 名	内 容
7 月 8 日（月） 12：45～13：15	老人福祉センター つづき緑寿荘	つづき緑寿荘大広間ミニ講座	権利擁護事業（あんしんセンター）について説明
8 月 22 日（月） 9：00～10：00	都筑区役所 3 階 研修室	生活支援課職員向け 成年後見研修	権利擁護事業（あんしんセンター）について説明
1 月 29 日（水） 15：00～17：00	かけはし都筑 多目的研修室	ケアマネージャーのための 成年後見制度講座	権利擁護事業（あんしんセンター）について説明

（４）成年後見サポートネットの実施

成年後見制度がより円滑に活用されるよう、区役所とともに協働で事務局を担い、地域包括支援センターとの連携により、専門職後見人や市民後見人バンク登録者も参加した事例検討を実施し、成年後見制度の課題を共有しました。（年 4 回）

	日 時	内 容
第 1 回	6 月 19 日（水） 15：00～17：00	・昨年度振り返りと今年度の計画について ・エンディングノートの普及啓発について ・本人の自己決定支援とエンディングノートについて
第 2 回	9 月 18 日（水） 15：00～17：00	・事例検討「支援者の介入が難しい 8050 世帯への支援について」 ・市民後見人受任状況
第 3 回	12 月 18 日（水） 15：00～17：00	・ミニ講座「関係機関の役割を知ろう」 都筑区基幹相談支援センター つづき地域活動ホームくさぶえ ・事例検討 「支援の必要性を感じていない世帯へのアプローチ方法について」
第 4 回	2 月 14 日（金） 15：00～17：00	・市民後見人からの活動事例紹介 「前任者からの円滑な引き継ぎと関係者との連携による、本人に不利益にならない支援について」 ※青葉区、緑区の市民後見人バンク登録者も参加

※開催場所：都筑区役所又はかけはし都筑

（５）実施体制の強化

カンファレンスを月 1 回実施し、ケース検討やモニタリングを行うとともに、職員のスキルアップを図りました。検討に際しては、契約者への直接支援に加え、地域での支援や区役所、地域包括支援センター等との連携の視点を持って検討を行いました。

また、他機関と連携し、横浜市社会福祉協議会で実施している市民後見人バンク登録者への継続的な支援に取り組みました。

2 外出支援・送迎サービス事業

市社協委託料・利用料収入 4,763 千円[5,475 千円]

一般の公共交通機関（タクシーを含む）を単独で利用することが困難な高齢者や障害者等を対象に、ボランティアの運転による専用の送迎車で、医療機関への通院や社会参加のための外出の送迎を行いました。

また、運転ボランティアに対して研修会や交流会を開催し、安全な運行管理に努めました。

(1) 外出支援サービス、区社協送迎サービス事業の実施

一般の交通機関の利用や家族の対応だけでは外出することの困難な高齢者や障害者、難病患者を対象として、移動の支援を実施しました。なお、今年度については、実施要綱に基づいた事業実施に努め、運行時間帯等、規定に沿った運用としたため、また、送迎ボランティアの登録数の減少によりサービス利用件数が減少しました。

	令和元年度	平成 30 年度
外出支援サービス利用件数 (市委託事業)	805 件 (高齢者 780 件) (難病患者 25 件)	1,235 件 (高齢者 1,195 件) (難病患者 40 件)
区社協送迎サービス利用件数	711 件	1,139 件
合計	1,516 件	2,374 件

(2) 送迎ボランティア交流会・研修会の実施

送迎ボランティア同士の交流・情報交換、技術や安全の向上を目的とした研修会等を実施しました。

	日 時	内 容
第 1 回	7 月 31 日 (水) 17:30~19:00	・都筑警察署による交通安全講習 ・情報交換
第 2 回	2 月 6 日 (木) 14:00~15:30	・6 区合同研修 (共催:鶴見区、神奈川区、港北区、緑区、青葉区、都筑区) ・都筑警察署による最新の交通事故状況、最新の法改正について ・安全運転研修

3 高齢者支援事業 (重点 2) (高齢福祉分科会 地域福祉保健計画事業)

高齢福祉分科会を中心として、第 3 期地域福祉保健計画の取組を推進するとともに、区や各地域ケアプラザとの連携により、次の活動を行いました。

(1) 地域ケア会議等への参画

各地域包括支援センターが開催する地域ケア会議への参加を通し、課題の共有を行うとともに、区社協、地区社協活動の連携により解決に向けて取組を進めました。

(2) 区役所、地域ケアプラザ、介護保険事業所等関係機関の連絡会への参加

区・各地域ケアプラザ、関係機関が開催する各種会議等への参加を通じて、課題の共有を図るとともに、解決に向けた取組を進めました。

(3) 認知症高齢者への支援

認知症サポート連絡会や認知症カフェ連絡会へ協力し、認知症の人やその家族、地域住民等が、気軽に集える「サロン」や「カフェ」の活動を支援しました。

4 障害児・者支援事業（重点2）（障害福祉分科会 地域福祉保健計画事業）

共同募金 142千円[215千円]

第3期地域福祉保健計画の各種取組について、障害福祉分科会を中心に検討し活動しました。

(1) 障害福祉分科会を中心とした計画の事業推進

障害福祉分科会の参画団体が、「バッチでPRチーム」「民生委員連携チーム」「福祉教育推進チーム」に分かれ、各取組を行いました。

また障害福祉分科会を開催し、第4期都筑区地域福祉保健計画策定に向けて意見交換を実施しました。

各チーム	内容
バッチでPRチーム	<p>「つづきチャレンジド」マークの普及啓発 障害児者が、自身に障害があることを「つづきチャレンジド」マークのバッジを使用し、普及啓発を進めました。</p> <p>○啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都筑区民まつり（11月3日） ・障害者と地域の共生フェスタ（12月1日）
民生委員連携チーム	<p>民生委員との連携を通じた障害啓発活動 障害児者が地域とつながることを目的に、福祉の相談窓口である民生委員児童委員と日常的に連携を進めるため、各地区民生委員児童委員協議会へ働きかけを行いました。</p>
福祉教育チーム	<p>福祉教育プログラムを活用した地域や学校への啓発活動の推進 障害児者や家族、支援機関等により作成した「福祉教育プログラム」を学校や地域への紹介に努めました。</p>

(2) 障害者週間キャンペーンの実施

障害者の社会参加・意識の向上を図るとともに、障害理解と地域福祉の充実を呼びかけることを目的に、障害者週間に各種団体と連携し啓発活動を行いました。

日付場所	12月1日（日）／区役所前広場
内容	<p>「障害者週間」（12月3日～9日）と障害理解を呼びかける街頭啓発を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「障害者と地域の共生フェスタ」の一環として、区役所前の広場で広報啓発用ティッシュや啓発用パンフレット、障害福祉事業所製品を配布（500個）。 参加者：延べ約20名（障害者、障害者の家族、施設職員 他） ・「てつなぎつづき」との協力：「障害者と地域の共生フェスタ」の一環として、区民ホールで障害福祉事業所製品の展示販売会を開催しました。 参加施設・団体：12団体

(3) 学齢障害児余暇支援事業

地域ケアプラザを中心に実施された障害児余暇支援活動に協力し、地域福祉関係者と障害児世帯との関係づくりを進めました。

ア くずがやゆめひろばの開催支援

葛が谷地域ケアプラザエリアの学齢障害児余暇支援事業である「くずがやゆめひろば」実行委員会に参画し、葛が谷地域ケアプラザとともに実行委員会（年間7回開催）の事務局を担いました。

子ども達への活動を行う一方で、障害児の親とその居住エリアを担当する民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会との勉強会・懇談会を開催し、障害児世帯と地域の担い手の関係づくりも行いました。

日時	場所	参加者数	内容
9月8日(日) 9:30~13:00	都筑地区センター まんまるプレイパーク	障害児6名 保護者6名 ボランティア11名 実行委員9名	・障害児向け 流しそうめん、水遊び、かき氷
9月12日(木) 10:00~12:00	都筑地区センター	保護者6名 民生委員児童委員18名 実行委員9名	・保護者向け 保護者と民生委員児童委員、地区社会福祉協議会の勉強会、懇談会

※くずがやゆめひろば実行委員会：横浜市葛が谷地域ケアプラザエリアの5地区社会福祉協議会、地域訓練会等

善意銀行 268千円 [1,633千円]

(4) ~新・福祉農園まつり~障害者と地域の共生フェスタ（実行委員会形式）

地域で暮らす人々が、障害の有無に関わらずふれあうことを通じ、福祉のこころを育むことを目的に共生フェスタを実施しました。

日時	場所	参加者数	内容
5月25日(土)	JA横浜きた 総合センター農地	-	さつまいもの苗植え
10月20日(日)		約180名	いもほりイベント
12月1日(日)	都筑区民ホール 都筑公会堂	約300名	講演会、舞台発表、ボッチャ体験、障害福祉事業所による出店販売等

※実施にあたり、実行委員会を全5回開催(開催日：4月15日、7月30日、10月30日、12月20日、1月24日)

(5) 各種連絡会への運営・参加協力

区域の連絡会に参加し障害児者支援について連携を図りました。

- ・都筑区自立支援協議会（事務局）
- ・都筑区障害児・者団体連絡協議会（障連協）
- ・地域活動支援センター・地域作業所ネットワーク「てつなぎつづき」など

(6) 各種運営委員会への参加協力

地域活動ホーム、地域活動支援センター、障害者グループホームの運営委員として参加協力しました。

クラブハウスすてっぷなな / ごぼうハウス都筑 / つづき地域活動ホームくさぶえ
都筑区生活支援センターこころ野 / 都筑ハーベストの会 / ハイツ都筑
横浜市北部地域療育センター など

5 移動情報センター事業

市社協委託費、市補助金 8,818 千円[8,100 千円]

移動に困難を抱える障害者等からの相談に応じて、各サービス事業者等の情報提供や紹介を行いました。また、横浜市ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティア、支援対象者の登録事務を行いました。

(1) 障害のある方の外出相談窓口（移動情報センター事業）

障害者等からの移動に関する相談に対して、支援制度の案内や福祉サービスなどの紹介等、コーディネートを行いました。

ア 移動に関する情報のコーディネート件数

		令和元年度	平成 30 年度
連絡調整・活動件数		1,730 件	1,242 件
実相談数		152 件	97 件
障害 種別	身体	22 件	17 件
	知的	65 件	43 件
	精神	13 件	1 件
	複数	3 件	9 件
	その他	49 件	27 件

イ 区役所等関係機関との連携（通年）

(ア) 移動推進会議の開催

障害者の家族、つづき地域活動ホームくさぶえ等、障害者支援機関をメンバーとする移動推進会議を開催し、センターの運営状況について情報共有を行うとともに、推進方法等について検討しました。

日 時	出席者数	議 題
5月17日（金） 10：00～12：00	8名	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業実績報告について 相談内容について その他
10月23日（水） 10：00～12：00	10名	<ul style="list-style-type: none"> 令和1年度第1・2四半期実施状況について 相談内容について 情報交換・その他
3月13日（金） 資料の送付	—	<ul style="list-style-type: none"> *新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、書面による報告及び意見集約を実施 令和1年度第3四半期実施状況について 相談内容について 令和2年度事業計画（案）・推進会議委員構成（案）について

※開催場所：かけはし都筑

(イ) 障害福祉サービス事業所等との連携

ケースごとの相談に合わせて各事業所の状況を随時把握し、コーディネートに活かしました。
自立支援協議会 居宅・移動部会に参加し連携に努めました。

○事業所情報の収集 訪問：6件 電話等による情報収集 35件

○自立支援協議会居宅・移動部会への参加。（全体会2回、幹事会随時）

ウ 事業 PR 活動について

(ア) 関係機関会議等への出席

近隣区の養護学校等の訪問、また関係機関の開催する会議等に出向き、移動情報センターの周知活動を行いました。

日 時	行 先
6月8日(水)	都筑区PTA連絡協議会
6月18日(火)	中原養護学校
6月18日(火)	高津養護学校
6月19日(水)	都筑区特別支援教育研究部
7月12日(金)	都筑区民生委員・児童委員連絡協議会
9月5日(木)	都筑区小・中学校専任会
9月13日(金)	都筑区小・中学校校長会
9月13日(金)	都筑区視覚障害者協会定例会
11月22日(金)	山田地区ボランティア交流会

(イ) 移動情報センター通信の発行

移動情報センター通信を発行し、区内小中学校や近隣区の養護学校・特別支援学校、区内の地域ケアプラザ・地区センター等への配架依頼、区民まつりでの配布等を通して広く区民への周知に努めました。また、Vol.4からは本会ボランティアセンター登録者への送付も行い、移動支援の担い手発掘にも努めました。

	発行日	配布数	主な配布先
Vol. 3	9月1日	930部	区内小中学校、地区センター、地域ケアプラザ、近隣の大学 等
区民まつり 特別号	11月3日	800部	区民まつり来場者へ配布
Vol. 4	1月4日	1,400部	区内小中学校、地区センター、地域ケアプラザ、近隣の大学 ボランティアセンター登録者 等

(2) ガイドボランティア事業

ア ガイドボランティア事業の推進

横浜市ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティア及び支援対象者の登録事務を行いました。

	令和元年度	平成30年度
ガイドボランティア登録人数	50人	25人
支援対象者登録人数	68人	36人
ガイドボランティア活動回数	1,054件	518件

イ ガイドボランティアの育成・支援

(ア) 活動への参加呼びかけ

ボランティアセンター登録者へ移動情報センター通信を送付し、活動への参加を呼びかけました。また、ボランティアセンターと合同でメールマガジンを月1回配信し、活動への参加を募りました。(のべ7,186通配信)

(イ) ガイドボランティア養成講座の開催

障害への理解を深め、ガイドボランティア活動への参加者を育成・支援することを目的に、養成講座を開催しました。

日時	参加者数	講座名 / 内容	会場 共催等
10月18日(金) 及び30日(水)	のべ 19名	「障害のある人を支援するボランティア講座」 内容：視覚障害・精神障害について/肢体不自由・知的障害について/ボランティア活動案内	横浜あゆみ荘
2月4日(火)	14名	「障害のある人を支援するボランティア講座(知的障害編)」 内容：知的障害の方を支援するボランティアについて/ボランティア活動案内	横浜市 中川地域 ケアプラザ

(ウ) ガイドボランティア交流会の開催

ガイドボランティアが、同じ活動を行う者同士情報を共有し、悩みや不安を解消するために交流会を実施しました。

開催日	7月24日(水)
参加者数	5名

Ⅲ 地域福祉推進の基盤づくり

1 ボランティア活動の推進(重点4)

区委託費、賛助会費 2,028千円 [2,203千円]

(1) ボランティアセンターの運営

ア ボランティアセンター運営委員会

ボランティアや地域の方々の意見を反映したボランティアセンターの運営を行うため、運営委員会を開催し、センターの運営方法や事業の方向性等を協議しました。(年2回)

日時	参加者数	主な議題	結果
7月3日(水) 10:00~11:30	9名	・令和元年度都筑区社協ボランティアセンター事業計画及び進捗状況について ・平成30年度善意銀行寄託金品配分状況 ・令和元年度第1回「善意銀行配分金」配分(案)	承認
2月26日(水) 13:30~15:00	7名	・令和元年度都筑区社協ボランティアセンター事業進捗状況 ・令和2年度都筑区社協ボランティアセンター事業計画(案) ・令和元年度都筑区善意銀行寄託金品受託状況 ・令和元年度第2回「善意銀行配分金」配分(案) ・善意銀行配分要綱の改正(案)	承認

※開催場所：かけはし都筑

イ ボランティア相談及び調整事業

ボランティアに関する様々な相談を受け、調整を行いました。ボランティア活動希望者へ、受付・登録・派遣、登録後のフォロー等を積極的に行うとともに、ニーズ対応の効率化を図りました。

また、地域ケアプラザ等の関係機関と連携したコーディネートを意識し、ニーズに即した対応に努めるとともに、ボランティアニーズだけでは対応が困難なニーズや地域での支援の必要性が高いものについては、関係機関や地域組織等に協力を要請し対応しました。

○ボランティア相談

		令和元年度	平成 30 年度
ボランティア関係相談		2,885 件	2,841 件
ボランティア新規登録数	個人登録	82 名 (総計 340 名)	93 名 (総計 349 名)
	団体登録	6 団体 / 53 名 (総計 165 団体 / 3,641 名)	5 団体 / 151 名 (総計 159 団体 / 3,726 名)
ボランティア依頼 ボランティア活動希望 調整数	依頼件数	190 件 (単発 83、継続 107)	201 件 (単発 93、継続 108)
	調整数 ※1	2,120 回	2,305 回
	ボランティア派遣人数	336 名	308 名
	ボランティア調整率 ※2	86.8%	82.4%

※1 調整数は単発・継続をあわせた調整数です。

※2 ボランティア調整率には依頼取り下げ件数は含んでいません。

○その他相談

		令和元年度	平成 30 年度
機材貸出	高齢者擬似体験セット	14 件	16 件
	白杖	7 件	7 件
	アイマスク	5 件	9 件
	点字器	4 件	3 件
各種ボランティア 保険の加入受付	ボランティア活動保険	280 件	223 件
	ボランティア行事用保険	310 件	338 件
	在宅福祉サービス総合補償	14 件	14 件
	送迎サービス補償制度	2 件	2 件

ウ 登録ボランティアの活動支援及び状況把握

単発の活動に関しては活動終了後、継続の活動については活動開始後 3 カ月をめぐりにフォローアップの連絡を入れ、活動状況や課題の把握に努めました。また、登録または更新後 3 年を経過した個人登録ボランティアについては登録更新及び活動現況やボランティアセンターへの要望などのアンケートを実施しました。(対象 160 名/回答: 91 名 (うち更新有: 54 名))

グループ等に所属していない個人ボランティアには、ボランティアサロンやボランティア講座等(後掲)を通して、フォローアップ、現状・課題の把握を行いました。

エ 各種ボランティア講座の開催・協力等

ボランティア活動に参加するきっかけづくりのため、また既に活動している方のフォローアップ及び必要な知識・スキルを得られることを目的に、関係機関と連携してボランティア講座を行いました。

(ア) 主催講座での広報啓発

日 時	参加者数	講座名 / 内容	共催等
8月28日(水)	11名	ボランティアサロン(第1回) 内容: ボランティアの体験談を聞こう(サロン・外出支援) / 参加者懇談 / ボランティアセンター案内	ボランティア・市民活動団体等分科会
①10月18日(金)・30日(水)、 ②2月4日(火)	①のべ19名 ②14名	「障害のある人を支援するボランティア講座」 内容: ①視覚障害・精神障害について / 肢体不自由・知的障害について / ボランティア活動案内 ②知的障害の方を支援するボランティアについて / ボランティア活動案内	横浜あゆみ荘・横浜市 中川地域ケアプラザ
2月12日(木)	8名	ボランティアサロン(第2回) 内容: ボランティアの体験談を聞こう(精神保健サロン・生活支援) / 参加者懇談 / ボランティアセンター案内	ボランティア・市民活動団体等分科会

※開催場所: かけはし都筑

(イ) 関係機関等の講座、会議等での広報・啓発

日 時	参加人数	講座名 / 内容	主催団体
7月26日(金) 15:00~16:00	6名	ボランティアベースつづき 内容: ボランティアについて	都筑区民活動センター

オ ボランティア交流事業

ボランティア同士が横のつながりを持つことで悩みや課題・その解決策を共有し、より円滑な活動につなげるため、またそれぞれの活動に必要なスキルを身につけることを目的に、ボランティア・市民活動等分科会等で方向性を検討の上、団体交流会を開催しました。

日 時	参加者数	内容
9月18日(火) 9:30~12:00	54名 (37団体)	テーマ:「夢を描こう! ボランティアのミライ」 対 象: 主に区内で活動するボランティア・市民活動団体 内 容: 第3期地域福祉保健計画の振り返り及び第4期地域福祉保健計画策定に向けた意見交換
1月15日(水) 13:30~15:30	59名 (36団体)	テーマ:「みんな違うから知り合おう part3」 (区福祉保健活動拠点利用団体交流会と共催) 対 象: 主に区内で活動するボランティア・市民活動団体及び障害福祉団体 内 容: 視覚障害者のバンド演奏と講演、参加団体の交流演奏・講話: 無礼面 (ブレーメン)

※開催場所: かけはし都筑

カ ボランティア広報啓発事業

多くの方にボランティア情報を届け活動につなげることを目的に、広報の発行やホームページの運営等を行いました。

実施方法	発行頻度	内 容	発行部数等
ボランティア情報「ボランティアどっと来い！都筑」の発行	3回／年	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	のべ 2,966部
メールマガジンの発行	12回／年	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	のべ 7,186通
ホームページによるボランティア情報の提供	随時	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	アクセス数 52,299件
福祉保健活動拠点内ボランティア情報コーナーの設置・運営	随時	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	-
パネル展示	2回	ボランティアセンター案内及びボランティア・市民活動分科会参加グループの活動紹介パネルを展示 第1回：都筑地区センター 8月1日～29日 第2回：つづきあいフォーラム 2月13日～19日	-

2 災害ボランティアセンター設置体制の整備

市社協補助金 30千円 [30千円]

(1) 災害ボランティアセンターの体制整備

発災時に迅速に都筑区災害ボランティアセンターの開設を行えるよう、都筑区災害ボランティアネットワークと協働し、運営委員会及び定例会議の開催、並びにシミュレーション訓練を実施しました。また、新規災害ボランティアコーディネーターの養成のため、各種啓発事業の開催についても協働して実施しました。

ア 都筑区災害ボランティアネットワーク運営委員会及び定例会

(ア) 運営委員会：4回／年 (イ) 定例会議：3回／年

イ ブロック会議の開催（Dブロック 港北・緑・青葉・都筑）

災害時に近隣区で助け合うことができるよう、平常時からの情報交換や研修を目的としてブロック会議の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から開催を中止しました。

【予定されていたもの】

第1回（都筑区社会福祉協議会担当）

日時：3月3日（火）14：00～16：00

場所：横浜市都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」

内容：①台風19号災害における災害ボランティアセンターの運営と他団体等との連携について
講師 川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター 所長
②意見交換会

ウ その他活動

(ア) つづき防災セミナー（災害ボランティアコーディネーター養成講座）

日時：12年7日（土）13：30～15：30

場所：かけはし都筑

内容：講演 災害ボランティアを受け入れるために必要なこと

講師 横浜創英大学 講師 平野 友康 氏

参加者：26名

(イ) 地域防災拠点運営委員会と災害ボランティアセンターの連携訓練

災害時に効果的な連携が取れるよう、地域防災拠点運営委員と災害ボランティアコーディネーターが協働で、情報伝達訓練等のシミュレーション訓練を行いました。

日時：1月25日（土）10：00～12：00

場所：都筑区役所

参加者：拠点運営委員・災害ボランティアコーディネーター

3 善意銀行の運営

区民の方々から寄せられた善意の寄付を、地域福祉の活性化のために福祉活動団体や障害者団体等に配分しました。配分は公募により実施しました。

物品預託	6 件		物品配分	50 団体	
収入			支出		
前年度繰越金	3,018,130 円	47 件	都筑区ふれあい 助成金への配分	465,000 円	33 件 5 件
元年度預託金	2,860,235 円		第1回配分	1,257,500 円	
利息・他	31 円		第2回配分	1,081,400 円	
合計	5,878,396 円	振込手数料	11,688 円		
		次年度への繰越金	3,062,808 円		
合計	5,878,396 円		合計	5,878,396 円	

※内訳は資料1（35ページ）参照

4 都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の運営

区受託金、賛助会費、利用料 16,556 千円 [16,590 千円]

福祉保健活動拠点指定管理者として、ボランティアに関する相談及び育成、個人・団体の地域福祉保健活動への参加及び連携に関する支援、施設の利用調整及び保守管理業務を行いました。また、拠点が地域住民の自主的な福祉活動・保健活動の中核となるよう利用を促進するとともに、利用団体の交流会を通じ、ネットワークづくりや地域福祉活動の活性化を図りました。

(1) 利用登録団体数

団体種別	令和元年度	平成30年度
ボランティアグループ	23 団体	25 団体
当事者団体グループ	30 団体	34 団体
福祉保健活動団体	39 団体	38 団体
その他市民活動団体	43 団体	45 団体
合計	135 団体	142 団体

(2) 部屋別利用件数

部屋名	令和元年度	平成30年度
団体交流室	671件	786件
多目的研修室	511件	509件
点字製作室	140件	158件
録音室	48件	22件
対面朗読室・編集室	225件	214件
合 計	1,595件	1,689件

多くの方にご利用いただきました。ありがとうございました。



※福祉保健活動拠点の利用状況をWEB上で情報を公開しました。(原則毎日更新)

※2月29日(土)から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、部屋の貸出を中止しました。

(3) 相談件数

相談内容	令和元年度	平成30年度
拠点の施設・設備利用関係	2,611件	2,259件
ボランティア関係	2,885件	2,841件
合 計	5,496件	5,100件

(4) 拠点利用団体交流会の開催

拠点登録団体を対象に交流会を実施しました。

日 時	参加数	内 容
1月15日(水) 13:30~15:30	59名 (36団体)	ボランティア交流会・利用団体交流会を合同実施(再掲) 視覚障害者のバンド演奏と講演及び参加団体の交流

※開催場所：かけはし都筑

(5) 福祉保健活動拠点情報紙「かけはし都筑インフォメーション」の発行

発行頻度	2回/年	発行部数	各2,000部
主な内容	拠点利用紹介、各種連絡事項、半年先予約開始日、窓口アンケート結果等		

5 地域への福祉啓発推進のための事業

共同募金配分金・正会費 550千円 [1,997千円]

(1) 広報紙「しゅんらん」の発行

区民に向けた福祉啓発・理解を深めるため、広報紙「しゅんらん」を発行し、区社協活動や地区社協活動、共同募金など、都筑区内で行われている福祉活動の情報提供を行いました。

発行回数	年2回	広告掲載	無
発行部数	52号 38,700部(タウンニュース版) 53号 7,000部(班回覧、公共施設への配架依頼等)		
内 容	52号(令和元年7月発行) 主な内容: ちょこっとボランティアの紹介、賛助会員の依頼、平成30年度決算概要・令和元年度事業計画 53号(令和2年3月発行) 主な内容: つづきあいフォーラムの報告、地区社協活動紹介(東山田、山田、中川、勝田茅ヶ崎)、共同募金活動の紹介等		

(2) 区社協ホームページの運営

地域の活動など福祉に関する情報をより多くの方々に届けることを目的に、ホームページを定期的に更新し、タイムリーな情報提供を行いました。

○ホームページアドレス <http://www.tuzuki-shakyo.jp/>

更新回数	70回	広告掲載	無
掲載内容	各種事業の紹介及びボランティア・地域活動の情報等		
更新内容	ボランティア情報、助成金情報、地区社協活動等		
アクセス数	52,299件、平均143件/日（平成30年度：54,981件、平均150件/日）		

(3) つづき あいフォーラムの開催（都筑区社会福祉大会）

今年度より、12月に開催していた“都筑区社会福祉大会”と2月に開催していた“つづきあいフォーラム”を一体化し、社会福祉関係者・団体の顕彰と地域福祉推進を目的とする講演等を実施しました。

日 時	2月15日（土）13:30～16:00		
参加人数	249名		
場 所	都筑公会堂		
内 容	第1部	●都筑区社会福祉大会（社会福祉功労者への顕彰） 日頃より地域の福祉活動やボランティア活動に取り組み、功労のあった方へ表彰状や感謝状を贈呈しました。 顕彰者：13団体/個人33名	
	第2部	●地域福祉保健計画活動発表 第3期地域福祉保健計画について、地区別計画を推進する取組事例を発表していただきました。 ・地域の取組発表：川和地区 「川和地区における支援に繋がる仕組みづくり」	

IV 地域福祉推進のための支援事業

1 「身近な地域のつながり・支えあい活動」の推進（重点1）

(1) 住民活動による課題解決のための仕組みづくり

市社協補助金 300千円 [200千円]

個々のニーズや困りごとを地域が主体的に把握し、「身近な地域住民によるたすけあい活動」や「サロン活動」等を通じて、課題解決のための仕組みづくりを継続して取り組みました。

(ア) 地区社協等による「ささえ合いマップ」活動の支援

- ・ 柚木荏田南地区でこれまで取組を進めてきた「ささえ合いマップ」の取組について、他地区での展開を目的として活動を紹介しました。

○佐江戸・加賀原地区民生委員児童委員協議会での活動紹介

日 時	場 所	内 容
9月25日（水） 17:00～18:00	横浜市 加賀原地域ケアプラザ	柚木荏田南地区社会福祉協議会活動報告 「ささえ合いマップ」について

- ・自治会等と協力したゆるやかな見守りを推進していくため、地区社協会員向けの見守り研修実施を企画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止しました。

(イ) 地区社協のてびきを参考とした取組

- ・改定された横浜市社会福祉協議会の「地区社協のてびき」を活用した、地区社協関係者及びケアプラザ職員等を対象とした研修を開催し、住民及び支援機関が一体となった、困りごとへの対応について検討しました。

(2) 生活困窮者支援

区役所等関係機関や、生活福祉資金の貸付相談業務等を通じて寄せられた生活困窮者の相談に対して、フードバンクかながわ及び横浜市資源循環局から提供された食品を、食糧支援として提供しました。

○食料支援対応数

	令和元年度	平成 30 年度
相談数	24 件	16 件
食品提供数	24 件	16 件

2 生活支援体制整備事業の推進（重点 1）

市社協委託費 200 千円 [200 千円]

平成 28 年度から地域包括ケアシステムの推進のため、区社協及び地域ケアプラザへ生活支援コーディネーターが配置されました。本会では高齢者一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けられるために多様な主体が連携・協力する地域づくりを目指し取組を進めています。

特に地域ケアプラザとの一体的な連携体制で、これまでの地域福祉推進の実践を活かし、地域状況の把握や社会資源の開発を始めとした生活支援・介護予防の充実した地域づくりの取組を進めました。

(1) 第 1 層（区域）の取組

- 区役所・地域ケアプラザと事業推進のための区推進会議の開催（8 回）
- ・介護予防・生活支援サービス補助事業（サービス B）の団体支援及び情報共有
 - ・移動支援や買い物支援、多様な主体による地域支援の検討、取組紹介
 - ・ケアマネ連絡会、生活支援団体連絡会（初回開催）

(2) 第 2 層（ケアプラザ圏域）の支援

- ア コーディネーター連絡会の開催（毎月開催／全 11 回 ※3 月は休会）
地域活動交流と第 2 層生活支援コーディネーターの合同開催
- イ 区役所や地域ケアプラザとの推進体制構築のための研修の開催（1 回）
- ウ 地域アセスメント研修会の開催（1 回）
11 月 11 日（月） 講師：日本社会事業大学 准教授 菱沼 幹男氏
- エ 横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業（サービス B）の活動支援（2 団体）

(3) 都筑区“あなたのまちの情報誌～インフォーマルサービス～”の発行

区内の 5 地域ケアプラザ、区役所関係課及び本会の協働により、区内で実施されているインフォーマル活動を掲載した冊子を発行しました。（発行数 1400 部）

3 地域ケアプラザとの連携強化（重点2）

本会と各地域ケアプラザが、個別の課題を抱えた要援護者等への支援や地域づくりに一体的に取り組むため、各種連絡会、会議等への参加などを通じて、相互の連携強化を図りました。

- ア コーディネーター連絡会の開催（毎月 ※3月は休会）
- イ 所長会議への参加（毎月 ※3月休会）
- ウ 運営協議会や地域支え合い連絡会に参加（随時）
- エ 地域包括支援センター・区社協・区連絡会に参加（随時）
- オ 地域包括支援センター職種別分科会に参加（毎月 ※3月休会）
- カ 各地域ケアプラザの圏域カンファレンスに参加（毎月）
- キ 各地域ケアプラザ及び区が主催する地域ケア会議に参加（随時）
- ク 地域ケアプラザまつり等などイベント・研修会に参加協力（随時）

4 都筑区ふれあい助成金などを通じた福祉保健活動への支援（重点1）

共同募金配分金、市社協補助金 8,749 千円 [7,858 千円]

ボランティア活動団体、市民活動団体、障害者団体が継続的な活動が行えるよう、団体が行う事業に対して助成を行うとともに、各団体の活動状況を把握し継続的に支援しました。

（1）都筑区ふれあい助成金の実施

	令和元年度	平成30年度
申請団体	114 団体	108 団体
配分団体	113 団体	107 団体 ※1 団体返納あり
配分総額	8,639,000 円 財源内訳：市社協補助金 4,904,400 円 共同募金 3,269,600 円 善意銀行 465,000 円	7,755,000 円 財源内訳：市社協補助金 4,299,000 円 共同募金 2,816,000 円 善意銀行 640,000 円

※配分委員会の開催についてはV-2-（2）（28 ページ）、配分団体及び配分金額については資料2（39 ページ）参照

5 年末たすけあい配分金事業

年末たすけあい配分金 3,186 千円 [3,335 千円]

地域福祉の推進のため、年末たすけあい募金を財源として、地区社会福祉協議会が実施する地域の要援護者等の地域見守り活動及び地域の福祉団体が年末に行う活動に助成しました。

（1）地区社協助成（見守り訪問助成）

地区社会福祉協議会が年間を通じて実施する、要援護者等の見守り活動について、活動費の助成による支援を行いました。

	助成区分	令和元年度	平成30年度
助成金額		2,114,957 円	2,210,791 円
内訳等	①見守り訪問活動	15 地区 1,718,997 円	15 地区 1,560,985 円
	②物品購入	2 地区 65,000 円	6 地区 229,949 円
	③人材育成	8 地区 330,960 円	12 地区 419,857 円

※一つの地区社協で複数区分への助成申請が可能

(2) 団体助成

区内のボランティア団体や障害者団体、地域福祉保健団体が年末年始に実施する活動を支援しました。

	令和元年度	平成 30 年度
助成金額	1,071,000 円	1,124,000 円
助成団体数	36 団体	39 団体

※地区社協助成及び団体助成の詳細は資料 3 (44 ページ) 参照

(3) 助成制度の見直しについて

財源である募金実績が微減傾向にあることから、助成金制度を持続可能な仕組みに見直しを行うため、企画経営委員会を開催し助成基準の改正を行いました。(詳細は、V-2-(2)-エ 28 ページ参照)

6 地区社会福祉協議会の支援(重点1)

市社協補助金 共同募金配分金、賛助会費 6,589 千円 [6,608 千円]

地区社会福祉協議会活動が円滑に進むよう、地区社協活動の支援、課題検討、活動費助成を行いました。

(1) 地区社協分科会・事務局長会議の開催

地区社協分科会及び地区社協事務局長会議を開催しました。6月、9月は会長・事務局長の合同会議として開催しました。3月は新型コロナ感染拡大防止のため中止となりました。

ア 地区社協分科会(合同会議)

V-2-(1)-イ (26 ページ) 参照

イ 事務局長会議

日 時	参加人数	主な内容	結果
4月9日(火) 10:00~11:40	14名	区社協事業計画・収支予算/地区社協運営費・活動費/各種補助金・助成金の申請/賛助会員の募集/はあと de ボラ	承認
5月14日(火) 10:00~11:30	14名	賛助会員の募集/第1回地区社協ヒアリング日程調整/地区社協研修/年末たすけあい募金(見守り活動)の取組/会長・事務局長懇親会/地区社協検討委員	承認
7月9日(火) 10:00~11:30	15名	都筑区社会福祉大会/助成制度の見直し/社協研修の開催結果/意見交換:テーマ「一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり」	承認
10月8日(火) 10:00~11:45	16名	共募を財源とする助成制度の見直し/地区社協ヒアリング/地区社協合同情報交換会/「よこはま地域福祉フォーラム」の参加	承認

12月8日(火) 10:00~11:45	15名	地区社協研修の取りまとめ/つづきあいフォーラムのご協力/第4期地域福祉保健計画地区別計画の策定/社協広報紙「しゅんらん」の地区社協活動の掲載のご依頼/年末たすけあい募金(見守り活動)助成の報告/次年度賛助会員	承認
2月18日(火) 10:00~12:00	15名	令和2年度賛助会員/令和元年度地区社協活動費精算書の提出/令和2年度研修検討委員の選出/第4期地域福祉保健計画地区別計画策定の進捗/令和元年度地区社協情報交換会(報告)/令和元年度第3回地区社協検討会(報告)等	承認

※開催場所：かけはし都筑

(2) 地区社協研修会の開催

地区社協役員・活動者を対象とした地区社協関係者研修を開催しました。なお、より地区社協のニーズに沿う内容とするため、地区社協、地域ケアプラザ職員へも協力を依頼しました。

ア 区社協主催研修(基礎編)

日 時	6月26日(水) 14:00~16:00
場 所	かけはし都筑 多目的研修室
内 容	テーマ 「地区社協活動理解について」 第1部 ミニ講義 「地区社協とは」講師 区社協事務局長 第2部 グループワーク、発表、まとめ
参加人数	地区社協役員 25名、地域ケアプラザ 1名

イ 区社協主催研修(発展編) ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止

ウ 市社協主催研修 ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止

(3) 地区社協ヒアリングの実施

各地区社協活動の状況確認や課題の共有・事業方針の検討等を行うとともに、区社協が進める地域支援のための基本方針の一助としました。

・実施状況：15地区にて年2回(6月・1~2月)実施

(4) 地区社協活動の広報・PR

地区社協の活動を広く周知するため、広報紙などを活用して情報提供を行いました。

ア ホームページでの地区社協情報の提供

イ 区社協広報紙での活動紹介

(5) 地区社協活動の支援

地区社会福祉協議会の活動が円滑に進むよう各種支援を行いました。

ア 地区担当職員制による支援

地区担当職員を置き、担当職員が各地区の課題解決に向けて、各種会議やイベント等への参加などを通じて地域の活動やニーズを把握し、支援を進めました。

イ 地区社協活動運営費の交付

活動費(世帯割・事業割)を交付し、地区社協活動を支援しました。

(ア) 地区社協運営費(横浜市社協補助金)

指定事業の実施により、上限50,000円を交付。(総額750,000円)

- (イ) 地区社協活動費（世帯割）（都筑区社協補助金）
40,000 円を基礎交付額とし、これに世帯数等を加味して活動費を助成
・15 地区社協へ助成 総額 1,730,000 円
- (ウ) 地区社協活動費（事業割）（都筑区社協補助金）
実施予定の地区社協の事業に応じ、70,000 円を上限に助成
・15 地区社協へ助成 総額 810,000 円
※（ア）から（ウ）の詳細については資料4（47 ページ）参照

ウ 賛助会費還元金の助成

集められた区社協賛助会費の 50%を地区社協へ助成し活動を支援しました。また、今年度より、事務経費として実績の 1%分を助成しました。（V-4（29 ページ）参照）

7 都筑区地域福祉保健計画の推進（重点 2）

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができることをめざして、基本理念である『人と人との「であい ささえあい わかちあい」』の実現に向けた取組を区・区社会福祉協議会・地域ケアプラザと 3 者で協働して推進しました。

(1) 第 3 期都筑区地域福祉保健計画の推進

ア 区計画推進委員会の実施

開催日時		内 容
第 1 回	6 月 28 日（金） 9：30～11：00	・第 3 期都筑区地域福祉保健計画（区計画）の取組状況 ・第 3 期都筑区地域福祉保健計画（地区別計画）の取組状況 ・第 4 期都筑区地域福祉保健計画策定に向けて
第 2 回	12 月 26 日（木） 9：30～11：00	・第 3 期都筑区地域福祉保健計画 令和元年度取組状況 ・第 4 期横浜市地域福祉保健計画の骨子案と第 4 期都筑区地域福祉保健計画策定スケジュール（あいフォーラムでの周知について）

※開催場所：都筑区役所

イ 区計画分野別部会の実施

分野	開催日	会議名／内容
子ども・青少年	3 月 9 日（月）	子ども・青少年部会 ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止
高齢者	-	※開催なし
障害者	10 月 31 日（木）	都筑区自立支援協議会全体会 都筑区でも始まります！「地域生活支援拠点」って？
健康づくり	-	※開催なし

ウ 地区別計画の推進

地域の実状に応じた福祉保健の課題を共有するとともに、その解決に向けて話し合うために、地域住民や地域活動団体、施設など誰でも参加可能な地域懇談会を 15 地区で開催し、計画の推進を図りました。（主催：各連合自治会町内会・地区社協、共催：区・ケアプラザ）

エ 「つづき あいフォーラム」(地域福祉保健計画発表会)の開催(再掲)

今年度より社会福祉大会と一体化し「つづきあいフォーラム」として開催しました。第3期地域福祉保健計画の推進及び第4期地域福祉保健計画の骨子について、区民への周知・共有を目的に、開催しました。

日時・場所	2月15日(土) 13:30~16:00 都筑公会堂	参加人数	249名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ●都筑区社会福祉大会(社会福祉功労者への顕彰) ●地域福祉保健計画活動発表(川和地区) 		

○パネル展示

日時	2月13日(木) 13:00 ~ 2月19日(水) 12:00
場所	都筑区民ホール(都筑区総合庁舎1階)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉保健計画の取組を紹介 地域における子育てや高齢者支援、健康づくりに関する活動の紹介 区、区社会福祉協議会、地域ケアプラザにおける福祉保健事業の紹介

区補助金、善意銀行 1,545千円 [1,614千円]

(2) 「つづき あい基金」の運営及び活動助成

ア 「つづき あい基金」の助成及び活動

都筑区チャリティーゴルフ大会の収益金等を原資とする「つづき あい基金」を設置し、地で活動する15団体の福祉保健活動への助成や地域福祉保健計画PRに活用しました。

助成決定団体	助成決定額
15団体	665,000円

※詳細は資料5(48ページ)参照

イ 第20回都筑区チャリティーゴルフ大会の開催

9月5日(木)に姉ヶ崎カントリー倶楽部で開催しました。参加人数は187名。

大会におけるチャリティー及び協賛金等の寄付金(合計600,000円)は善意銀行を通して「つづき あい基金」に寄託されました。

○協賛金: 48社・者 / 協賛品: 13社・者

(3) 分科会を中心とした分野別の計画の推進(再掲)

8 福祉教育・福祉啓発、企業の地域貢献の推進

市社協補助金 89千円 [110千円]

(1) 福祉教育・福祉啓発のための相談機能やPR活動の充実

学校や企業、地域等で実施する福祉教育に関する相談対応や協力者紹介などのコーディネートを行いました。

	令和元年度	平成30年度
対応件数	10件	18件
内訳	小学校5件、中学校3件、その他2件	小学校13件、中学校4件、その他1件

○個別の対応状況

	依頼者 (学校名等)	依頼内容	実施月日	対応内容
1	かもいけ こどもクラブ	障害福祉／聴覚障害 (障害者講話・手話体験)	8月23日	講師紹介 運営協力
2	南山田小学校 4年生	障害福祉／聴覚障害 (障害者講話・手話体験)	11月8日	講師紹介 運営協力
3	中川小学校 全学年	障害福祉／視覚障害 (障害者講話・演奏)	11月12日	講師紹介
4	中川中学校 1年生	障害福祉／視覚障害 (障害者講話・演奏)	11月13日	講師紹介 運営協力
5	荏田南中学校 1年生	障害福祉／視覚障害について (障害者講話・体験)	11月22日	講師紹介 運営協力
6	都筑区役所 (人権研修)	障害福祉／精神障害 (障害者講座)	11月26日	講師紹介 運営協力
7	荏田南中学校 2年生	高齢者福祉／高齢者について (疑似体験・認知症サポーター講座)	12月2日	講師紹介 運営協力
8	都筑小学校 4年生	障害福祉／視覚障害 (障害者講話・演奏)	12月20日	講師紹介 運営協力
9	折本小学校 4年生	障害福祉／視覚障害 (障害者講話・演奏)	1月28日	講師紹介 運営協力
10	折本小学校 2年生	障害福祉／聴覚障害 (障害者講話・手話体験)	2月13日	講師紹介 運営協力

(2) はあと de ボランティア の開催

関係機関 (区役所、多文化・青少年交流プラザ、都筑区青少年指導員連絡協議会) と連携し、区内の福祉施設をはじめ地域のボランティアグループや各種地域団体の協力のもと、中高生を対象としたボランティア活動のきっかけ作りとなる体験講座「はあと de ボランティア」を行いました。

日 時	(1) オリエンテーション (全6回) ①7月19日 (金) 18:30～、②20日 (土) 9:30～、③20日 (土) 15:30～、 ④21日 (日) 10:00～、⑤22日 (月) 9:30～、⑥22日 (月) 18:30～ (2) 体験 7月24日 (水) ～8月23日 (金) (受入施設・団体による) (3) 修了式 8月24日 (土) 10:30～12:30 (区役所) (4) 受入先振り返りの会 9月27日 (金) 19:00～20:30 (つづき MY プラザ)
場 所	つづき MY プラザ・区役所・区内福祉施設 等
参加人数	213名 (延べ活動人数 312名)
内 容	(1) オリエンテーション ワールドカフェで「ボランティア」をテーマに話し合い (2) 体 験 保育施設・高齢者施設・障害者施設・ボランティアグループ はまっこふれあいスクール・公園愛護会 夏祭り・ハマロードサポーター・子育て支援 区民利用施設 (プログラム数 136件)

中高生のみなさんが、ちょっと、地域の福祉に触れた夏、これからに期待！



	(3) 修了式 活動について俳句を用いた振り返り、修了証授与 (4) 受入先振り返りの会 受入先同士の情報交換の場、受入の工夫と青少年への思いを確認
共 催	つづき MY プラザ (都筑多文化・青少年交流プラザ)、都筑区青少年指導員連絡協議会

(3) 先生のための福祉講座

教員を対象に、地域福祉や障害等の理解を深め、学校での福祉教育を推進するため「先生のための福祉講座」を、市社協・各区社協との協働により実施しました。

V 区社協の経営・運営推進

1 理事会・評議員会・監事会の開催

地域福祉の推進を目的とする組織として、地域に根ざした活動を展開するため、会員相互の連携による組織運営を行いました。

(1) 理事会 (5回)

日 時	参加人数	主な議題等	結果
6月5日(水) 13:30~15:00	理事9名 監事3名	<ul style="list-style-type: none"> ・任期満了に伴う監事候補者の選定について ・評議員選任・解任委員会委員の選任について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・評議員選任候補者の推薦について ・平成30年度事業報告及び一般会計収入支出決算(案)について ・令和元年度一般会計収入支出予算の補正について ・令和元年度年末たすけあい募金の配分について ・定時評議員会の招集について 	承認
6月20日(木) 15:30~16:00	理事7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び副会長の選定について ・顧問の同意について 	承認
9月17日(火) 13:30~14:20	理事10名 監事3名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度一般会計収入支出予算の補正について ・評議員会の招集について 	承認
11月5日(火) 13:30~14:45	理事7名 監事3名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度年末たすけあい募金事業助成配分について ・顕彰候補者について 	承認
3月	理事11名 監事3名	<ul style="list-style-type: none"> ・※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため決議の省略を行った。 ・社会福祉法人横浜市都筑区社会福祉協議会の職員就業規程の一部改正について ・令和元年度一般会計収入支出予算の補正について ・令和2年度事業計画及び一般会計収入支出予算(案)について 	承認

※開催場所：かけはし都筑

(2) 評議員会 (3回)

日 時	参加人数	主な議題等	結果
6月20日(木) 13:30~15:00 【定時評議員会】	評議員 17名 監事 2名 正副会長2名	<ul style="list-style-type: none"> ・任期満了に伴う理事・監事の選任について ・平成30年度事業報告及び一般会計収入支出決算(案)について ・令和元年度一般会計収入支出予算の補正について 	承認
9月25日(水) 13:30~14:25	評議員 15名 監事 2名 正副会長 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度一般会計収入支出予算の補正について 	承認
3月	評議員 23名	<ul style="list-style-type: none"> ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため決議の省略を行った ・社会福祉法人横浜市都筑区社会福祉協議会の職員就業規程の一部改正について ・令和元年度一般会計収入支出予算の補正について ・令和2年度事業計画及び一般会計収入支出予算(案)について 	承認

※開催場所：かけはし都筑

(3) 監事会

日 時	場 所	参加人数	内 容	結果
5月28日(火) 10:30~12:00	かけはし都筑 対面朗読室	監事 3名	・平成30年度の業務執行状況、経理執行状況及び財産状況の監査	承認

2 分科会及び委員会の開催

本会会員にて組織する分科会及び委員会を開催し、会員間の情報交換、関連する課題の協議、事業推進等の協議を行いました。

(1) 分科会

ア 民生委員児童委員分科会 …区民児協会議終了後開催

日 時	参加人数	主な議題	結果
4月15日(月)	22名	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の異動および平成31年度地区社協担当者について ・「つづき あい基金」について 	承認
6月14日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度共同募金 街頭募金へのご協力をお願い ・生活福祉資金 償還残額のお知らせ 	承認
7月12日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・都筑区移動情報センター ・その他 「くずがやゆめひろば」 	承認
9月13日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 共同募金街頭募金活動について ・生活福祉資金 民生委員活動費について ・生活福祉資金 償還残額のお知らせ ・その他 事業報告決算・事業計画予算書の配布 都筑区移動情報センター通信 VOL. 3 	承認

10月15日(火)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 共同募金・街頭募金運動へのご協力お礼と報告 ・～新・福祉農園まつり～障害者と地域の共生フェスタについて 	承認
11月14日(木)		<ul style="list-style-type: none"> ・～新・福祉農園まつり～障害者と地域の共生フェスタについて ・生活福祉資金新任民生委員研修会について 	承認
12月13日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金償還残額のお知らせについて ・「生活福祉資金貸付事業ハンドブック(民生委員向け)」の配布 ・生活福祉資金 援助記録票について 	承認

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止。

※開催場所：都筑区役所 大会議室等

イ 地区社会福祉協議会分科会

日時	参加人数	主な議題	結果
6月11日(火) 15:30～17:00 (合同会議)	27名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告及び一般会計収入支出決算報告(案)について ・役員委員等の推薦について ・都筑区ふれあい助成金の配分結果について ・地区社協ヒアリングの開催状況について ・令和元年度年末たすけあい募金の配分について ・活動紹介 都田地区社協 池辺地区社協 	承認
9月10日(火) 10:00～12:00 (合同会議)	26名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度賛助会費の実績報告について ・共同募金を財源とする助成金制度の見直しについて ・第1回地区社協検討会の報告について ・地区社協研修について ・活動紹介 新栄早淵地区社協 佐江戸加賀原地区社協 	承認
3月10日(火) (合同会議)		<ul style="list-style-type: none"> ※新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止となり、書面の送付を行った。 ・都筑区ふれあい助成金配分委員の選出について ・令和2年度各種助成金・補助金(予定)について ・令和2年度賛助会員について ・令和2年度予定について ・令和元年度地区社協状況書について ・令和元年度第3回地区社協検討会報告 	承認

※開催場所：かけはし都筑

ウ 自治会町内会分科会

日時	参加人数	主な議題	結果
4月19日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・第24回更生保護バザーの実施報告 	承認
5月21日(火)		<ul style="list-style-type: none"> ・都筑区社協賛助会員募集の案内チラシの世帯回覧について ・令和元年度赤十字社募金活動への協力について 	承認
6月21日(金)	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・第20回都筑区チャリティゴルフ大会の開催及び協賛のご依頼について ・令和元年度共同募金運動・必要資材の調査及び共同募金運動のご説明について ・令和元年度「社会を明るくする運動」のポスター掲示及び都筑区更生保護協会賛助金の募集について 	承認

7月19日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・「共同募金都筑区だより」の配布について ・令和元年度共同募金運動用資材「赤い羽根」確保のご報告及び「赤い羽根」希望調査について 	承認
9月20日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金運動への協力依頼 ・第20回都筑区チャリティゴルフ大会の開催結果について 	承認
10月21日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・「新・福祉農園イベント～障害者と地域の共生フェスタ～」のポスター掲示・チラシの回覧について 	承認
11月22日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・都筑保護司会広報紙「更生保護つづき」について 	承認
12月20日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・第25回都筑区更生保護バザー実施案内用ポスター及び寄附品募集用ちらしについて 	承認
2月21日(金)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度共同募金運動への協力依頼 	承認
3月19日(水)		<ul style="list-style-type: none"> ※新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止となり、書面の送付を行った。 ・令和2年度日本赤十字社会費募集運動用必要資材調査について ・令和2年度「つづき あい」基金助成金について 	承認

※開催場所：都筑区役所 大会議室

エ ボランティア・市民活動等分科会

日 時	参加人数	主な議題	結果
5月15日(水) 13:30～15:00	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業計画 	承認
9月12日(水) 13:30～15:30	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・第4期地域福祉保健計画の取組方針 ・ボランティア交流会(第1回)企画 	承認
11月20日(水) 15:45～16:30	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア交流会(第2回)企画 ・ボランティアサロン(第2回)企画 	承認
1月15日(水) 15:30～16:30	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア交流会(第2回)振返り 	承認
3月18日(水) 13:30～15:00	—	<ul style="list-style-type: none"> ※新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止となり、書面の送付を行った。 ・令和元年度振返り、令和2年度活動方針 ・第4期地域福祉保健計画の取組方針 	承認

※開催場所：かけはし都筑

オ 障害福祉分科会

日 時	参加人数	主な議題	結果
5月24日(金) 10:00～11:30	11団体	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業計画 ・今年度分科会取組 ・障害者週間キャンペーン 	承認
9月11日(水) 10:00～11:30	11団体	<ul style="list-style-type: none"> ・各チームの取組状況 ・第4期地域福祉保健計画の取組方針 	承認

※開催場所：かけはし都筑

(2) 委員会

ア ボランティアセンター運営委員会

再掲Ⅲ-1-(1) (10 ページ) 参照

イ 都筑区ふれあい助成金配分委員会

日 時	参加人数	主な議題	結果
5月23日(木) 13:30~15:00	8名	・平成30年度つづきふれあい助成金配分結果報告 ・令和元年度都筑区ふれあい助成金の審査・決定	承認
2月26日(水) 15:15~16:15	8名	・令和元年度都筑区ふれあい助成金について ・令和2年度都筑区ふれあい助成金について	承認

配分先は資料2 (39 ページ) 参照

※開催場所：かけはし都筑

ウ 顕彰委員会

日 時	参加人数	主な議題	結果
10月23日(水) 13:30~14:15	4名	・顕彰候補者の審議	承認

※開催場所：かけはし都筑

エ 企画経営委員会

日 時	参加人数	主な議題	結果
7月2日(水) 10:00~12:00	6名	・地区社会福祉協議会に関する助成制度の改正案について ・地域福祉関係団体への助成制度の改正案について	承認
9月25日(火) 14:30~16:00	6名		承認

3 会員の加入促進

会員種別	令和元年度末	平成 30 年度末	増減
第 1 種 公私社会福祉事業施設	40 団体	41 団体	△ 1
第 2 種 民生委員児童委員	178 名	179 名	△ 1
第 3 種 地区社会福祉協議会	15 団体	15 団体	0
第 4 種 自治会町内会	15 団体	15 団体	0
第 5 種 障害者団体等当事者団体	42 団体	42 団体	0
第 6 種 ボランティア団体・市民活動団体等	14 団体	14 団体	0
第 7 種 その他社会福祉に係りのある団体	28 団体	28 団体	0
第 8 種 社会福祉関係行政機関	8 名	8 名	0
第 9 種 学識経験者	2 名	2 名	0
合計	154 団体・188 名	155 団体・189 名	△ 2

4 賛助会員の募集

社協活動の理解促進及び自主財源確保のため、各地区社協と協働し財政面で活動を支える賛助会員の募集を 6～7 月に行い、実績額の 50% は地区社協活動費として地区社協に還元しました。また、令和元年度より実績の 1% を事務費として還元しました。

会費年額 1 口あたり個人 1,000 円、法人・団体 5,000 円

○実績総額 (単位:円)

	令和元年度	平成 30 年度
会費総額	6,462,254	6,537,229

○各地区別実績内訳 (口数)

	令和元年度			地区名	平成 30 年度		
	個人	法人 団体	金額 (単位:円)		個人	法人 団体	金額 (単位:円)
東山田地区	913	24	1,033,000	佐江戸加賀原地区	167	15	334,480
山田地区	197	13	262,000	川和地区	—	10	729,424
中川地区	230	29	375,000	荏田南地区	287	14	465,800
勝田茅ヶ崎地区	445	32	605,000	渋沢地区	175	9	242,000
かちだ地区	368	6	398,000	茅ヶ崎南 MGCRS 地区	310	6	320,350
新栄早淵地区	248	11	304,000	ふれあいの丘地区	334	12	401,200
都田地区	517	6	547,000	その他(区外)	1	0	10,000
池辺地区	261	24	435,000	合計	4,453	211	6,462,254

5 コンプライアンス推進の取組

各種法令等に基づき、適正かつ効率的な事務処理を行うとともに、安定した財源確保に努めました。また、情報公開、個人情報保護、苦情解決等制度運用を通じて透明性の高い法人運営に努めました。

(1) 適正な法人運営

各種規定の整備や情報の公開等、適正な対応を行い、法改正の主旨・目的に沿った法人運営に努めました。

ア 経営組織のガバナンス強化

- ・定款や各種規定に基づき法人の運営を行いました。なお、評議員の選任・解任については、評議員選任・解任委員会を開設し選任しました。

イ 事業運営の透明性の向上

- ・財務諸表、現況報告書、定款等を窓口やインターネット上で公表しました。

ウ 財務規律の強化

- ・役員・評議員・各種委員会委員等の報酬及び費用弁償に関する規程をインターネット等で公表しました。
- ・社会福祉充実残額について基準以下の額となったことから、社会福祉充実計画の作成及び実施は行いませんでした。

エ ワークライフバランスの推進

働き方改革を踏まえ、日々、業務の見直しを進めながら事業を展開しました。あわせて有給休暇取得義務化を踏まえ、職員の休暇取得について取組を進めました。

(2) 経理処理

会計システムやエレクトリックバンキング（銀行振込システム）を活用し、適正で安全な経理処理に努めました。また、現金管理については、規定に基づく管理を行いました。

(3) 各種マニュアル等の整備と運用

各種規程や規則に基づく法人運営を行うとともに、各種事務マニュアル等を整備・更新して業務を行いました。規則、要綱の改正を随時行い、最新データに更新しました。

(4) 苦情・事故対応

ア 苦情解決等の取組

ご意見箱の設置や苦情受付窓口を館内へ掲示するなどの取組を進め、市民や利用者が意見や要望を出しやすい環境づくりに努めました。

イ 事件・事故情報、ヒヤリハット等の共有

発生した事件・事故、事務処理ミスについては、全体での定期的な共有や原因分析・対策を行い、再発防止に努めました。

	件数	内容
ご意見箱	1件	窓口での受付対応について
苦情受付	0件	-
事件・事故	10件	送迎サービス事業（事故、スケジュールの遅れ等）、福祉保健活動拠点運営（利用者の転倒）等

6 地域福祉推進のための職員の育成

地域福祉の推進を担う社協職員の資質の向上を目指し、市社協人材育成計画及び人事考課制度に基づき、計画的な職員育成を行いました。また、職場内においては、全職員が地域支援を進めるための強化を図るために必要な知識、技術の研鑽に努めました。

(1) 事業促進・相互学習のためのミーティングの開催

業務別打ち合わせ、内部研修会等を通じ、各職員の担当業務についてスキルアップを図るとともに、事務局会議（毎月1回）や地域支援検討、ケースカンファレンスなどの機会を用いて、個別業務と地域支援を関連させ展開できるよう取り組みました。

(2) 関係機関との共催研修の開催

区役所と共催で、関係機関とともに地域づくりを進めるにあたり効果的なスキルの取得を目的とした研修を開催しました。

○コーディネーター研修（全2回）延べ23名参加

開催日	テーマ	参加者数
令和2年1月17日（金）	「地域との関係づくり」	10名
令和2年2月13日（木）	「地域ニーズの拾い方とその後の働きかけ」	13名

※いずれも講師は 特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター
センター長・副理事長 佐塚 玲子 氏

(3) 外部研修への参加

市社協や関係機関等が主催する研修会に参加し、職員の資質向上に努めました。

VI. その他の事業

1 共同募金・年末たすけあい募金への協力

社会福祉団体の活動、住民参加型の地域たすけあい活動への援助等を目的に、自治会町内会や民生委員児童委員等にご協力いただき、戸別募金や街頭募金などの募金活動を行いました。
（* 県共同募金会横浜市都筑区支会に協力）

2 生活福祉資金の貸付・援護事業

県社協受託金 3,126千円 [3,127千円]

低所得者や障害者世帯などの要援護世帯、及び離職者に対し、経済的自立と生活意欲の向上を図るため資金貸付を行なうとともに、必要な相談支援を行いました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、3月末から貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業された方を対象とする特例緊急小口資金及び特例総合支援資金を通じた相談支援も行いました。

(1) 生活福祉資金の貸付

生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、一時的な資金の貸付と必要な相談支援を行いました。

ア 貸付相談件数 2,387件（平成30年度：1,887件）

（単位：件）

資金名	件数	資金名	件数
生活福祉資金	2,034	総合支援資金	75
緊急小口資金	200	臨時特例つなぎ資金	0
不動産担保型生活資金（要保護含む）	17	その他	61

※緊急小口資金及び総合支援資金の相談件数には、上記特例制度の相談も含む

イ 貸付決定 件数：51件、貸付決定額：21,911,385円（平成30年度：32件、8,473,106円）

資金名	決定件数	貸付決定額（円）
生活福祉資金（福祉費）	5	5,806,385
生活福祉資金（教育支援費）	23	9,721,000
生活福祉資金（就学支度費）	17	5,694,000
緊急小口資金	6	690,000
不動産担保型生活資金（要保護世帯向け含む）	0	0
総合支援資金（生活支援費）	0	0
総合支援資金（住宅入居費）	0	0
総合支援資金（一時生活再建費）	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0
合 計	51	21,911,385

（2）災害見舞金の給付

火災・風水害等の災害時に、住家に被害を受けた罹災世帯に見舞金を給付しました。

・件数 5件 見舞金 65,000円

（3）交通遺児援護金

神奈川県社会福祉協議会「交通遺児援護事業要綱」に基づき、激励金等を対象者に支給しました。

・対象者なし

（4）低所得者法外援護費事業

区役所と連携して行旅病人等に対し緊急入院・入所に要する交通費等を支給しました。

・件数 5件 1,990円

（5）年末たすけあい配分金（再掲）

3 各種福祉関係団体事務局の運営

団体名	趣 旨	主な活動内容
日本赤十字社 神奈川県支部横浜市 地区本部都筑区地区 委員会	博愛と人道の精神を基 本に、募金活動(社資募 集)や諸事業を実施	(1) 赤十字募金募集 総額：6,756,931 円 ・募集期間 6～7月(自治会町内会へ依頼) (2) 諸事業 ・小災害見舞金品の交付 件数 7件 見舞金 115,000 円 ・区民まつりにおけるPR活動 内容:冊子・チラシ等の配布
神奈川県共同募金会 横浜市都筑区支会	共同募金運動を通じ て、幸せを分かち合う 心を基盤に福祉の向上 を図る	(1) 赤い羽根共同募金 募金額：8,635,352 円 ・募集期間 10月～12月 戸別募金/自治会町内会を通じ協力を依頼 街頭募金/64件(地区民児協、障害者施 設、ボランティアグループ等) 法人募金/14法人 職域募金/18部署 学校募金/区内小中学校5校 イベント募金/区民まつり会場 その他募金/施設等の窓口募金他
		(2) 年末たすけあい募金 募金額：7,716,740 円 ・募集期間 12月 戸別募金/自治会町内会を通じ協力を依頼 街頭募金/1団体 その他募金/預金利息 募金額合計(1)+(2)：16,352,092 円
都筑区 更生保護協会	犯罪の予防・更生保護 事業の充実発展のため、賛助金の募集 更生保護思想の普及・ 社明運動の広報啓発	(1) 更生保護団体の諸活動への支援 (2) 賛助金 募金額：883,720 円 募集期間 7月～8月 (自治会町内会へ依頼) (3) 啓発講演会、各地域でのミニ集会、街頭宣 伝活動等の実施(都筑区社会を明るくする 運動実行委員会)
都筑保護司会	犯罪の防止と、罪を犯 してしまった人の更生 の手助けをするなどの 活動	(1) 研修会開催、社明運動推進 (2) 薬物乱用防止啓発活動への参加 (3) 区民まつり等での啓発活動 (4) 現員数/29名
都筑区 更生保護女性会	同上の趣旨で、女性と しての立場で活動を行 う	(1) 研修会開催、社明運動推進 (2) 更生保護バザーの開催 (3) 会員数/178名
都筑区 戦没者遺族会	会員相互の福祉の増 進、公德心の高揚、 世界平和への貢献	(1) 理事会の開催/全5回 (2) 戦没者追悼式の開催 11月8日(金) 参列者数54名 (3) 全国・県・市の慰霊事業等への参加 (4) 会員数/185名

参考資料

- 資料 1 都筑区善意銀行寄託金品配分状況
- 資料 2 都筑区ふれあい助成金配分団体
- 資料 3 年末たすけあい募金事業助成配分団体
- 資料 4 地区社協運営費及び地区社協活動費助成一覧
- 資料 5 つづき あい基金配分団体

令和元年度 都筑区善意銀行寄託金品 配分状況

資料1

(1) 金品

ア 寄付金内訳(平31年4月1日～令和2年3月31日)

(敬称略)

NO	年月日	預託者・団体名	金額(円)	希望先
1	4月1日	第一共同開発株式会社	10,000	社会福祉一般
2	4月2日	斉藤 浩一	2,000	児童福祉
3	4月11日	匿名	500,000	社会福祉一般
4	4月19日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
5	4月25日	ほっと介護のつづき	20,000	社会福祉一般
6	5月13日	第29回横浜農協都筑中川支店組合員ゴルフ大会	13,597	社会福祉一般
7	5月13日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
8	5月29日	匿名	70,000	社会福祉一般
9	6月27日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
10	6月27日	都筑区更生保護バザー実施委員会	162,000	社会福祉一般
11	7月4日	神奈川土建横浜支部南都筑第一分会	21,500	社会福祉一般
12	7月8日	日本ボーイスカウト横浜第132団	5,000	社会福祉一般
13	7月10日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
14	8月20日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
15	8月26日	ふれあい朝市第1	1,500	つづき あい基金
16	8月26日	ふれあい朝市第2	1,000	つづき あい基金
17	8月26日	マルイファーム	2,500	つづき あい基金
18	8月26日	織茂養鶏場	1,000	つづき あい基金
19	8月26日	平本養鶏場	800	つづき あい基金
20	9月17日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
21	9月18日	イトーヨーカードー労働組合 ららぽーと横浜支部	31,050	社会福祉一般
22	9月18日	武田 マス子	2,000	社会福祉一般
23	9月23日	都筑区芸能文化協会	51,400	社会福祉一般
24	10月17日	上村 正吉	200,000	社会福祉一般
25	10月23日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
26	10月24日	愛和幼稚園 いずみ会	10,000	児童福祉
27	11月11日	横浜農協都筑中川支店第29回支部対抗組合員ゴルフ大会	13,715	社会福祉一般
28	11月12日	株式会社アシスト	25,570	児童福祉
29	11月25日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
30	12月11日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
31	12月12日	ボッシュ(株)マネージャーズクラブ コスモス会	100,000	社会福祉一般
32	12月16日	第二地区港北ニュータウンふれあい朝市実行委員会	11,146	社会福祉一般
33	12月20日	京セラ労働組合横浜支部	20,000	社会福祉一般
34	12月20日	京セラ株式会社横浜事業所 社員一同	549,308	社会福祉一般
35	12月20日	京セラ株式会社横浜事業所	50,000	社会福祉一般

36	12月20日	ヤマザキ製パン従業員組合神奈川支部	229,949	社会福祉一般
37	12月20日	都筑区チャリティゴルフ大会実行委員会	600,000	つづき あい基金
38	1月20日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
39	1月23日	イトーヨーカドー労働組合ららぽーと横浜支部	29,500	社会福祉一般
40	2月7日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
41	2月12日	武田 マス子	1,000	社会福祉一般
42	3月26日	若林 倫太郎	10,000	社会福祉一般
43	3月26日	ふれあい朝市 第1	1,000	つづき あい基金
44	3月26日	ふれあい朝市 第2	500	つづき あい基金
45	3月26日	マルイファーム	2,000	つづき あい基金
46	3月26日	織茂養鶏場	1,000	つづき あい基金
47	3月26日	平本養鶏場	200	つづき あい基金
合計			2,860,235	

イ 配分

NO	寄付先・団体名	金額 (円)	備考
1	都筑区手をつなぐ育成会	30,000	第1回配分
2	とまとのおうち親の会	30,000	第1回配分
3	中途障害者地域活動センター 都筑むつみ会	30,000	第1回配分
4	つづき言語会	30,000	第1回配分
5	NPO法人栄光会	30,000	第1回配分
6	都筑区障害児者親の会	30,000	第1回配分
7	あおぞら会	30,000	第1回配分
8	都筑区視覚障害者福祉協会	30,000	第1回配分
9	くじらスイミングクラブ	30,000	第1回配分
10	荏田南地区ほほえみ交流カフェ運営グループ	30,000	第1回配分
11	ボランティアはまゆう	30,000	第1回配分
12	認知症&予防カフェ「コツコツ」	30,000	第1回配分
13	都筑区災害ボランティアネットワーク	30,000	第1回配分
14	学ぼう会	30,000	第1回配分
15	横浜つづきワイズメン&ウイメンズクラブ	30,000	第1回配分
16	たけのこ会	30,000	第1回配分
17	シンフォニックサロンの会	30,000	第1回配分
18	ボランティアグループ華の会	30,000	第1回配分
19	アーモンドの会～心を聴くカウンセリング勉強会	30,000	第1回配分
20	ゆうあい昼食会	30,000	第1回配分
21	サロン・よりみち	30,000	第1回配分
22	川和幼児クラブ	10,000	第1回配分
23	たんぼぼリズム	10,000	第1回配分
24	双子の会	10,000	第1回配分
25	ママゴスペル詩音	10,000	第1回配分

26	ピーターパン	10,000	第1回配分
27	ロバの子お話し会	10,000	第1回配分
28	てつなぎつづき	50,000	第1回配分
29	都筑区認知症カフェ連絡会	50,000	第1回配分
30	都筑区障害児・者福祉団体連絡協議会	50,000	第1回配分
31	都筑区認知症サポート連絡会	50,000	第1回配分
32	都筑区「福祉農園」実行委員会	267,500	第1回配分
33	都筑区民生委員児童委員協議会	100,000	第1回配分
34	都筑区社会福祉協議会（ふれあい助成金事業）	465,000	第1回配分
35	アーモンドの会—こころを聴くカウンセリング勉強会—	185,000	第2回配分
36	ごぼうハウス都筑	99,000	第2回配分
37	つづきジャズ協会	185,000	第2回配分
38	都筑区社会福祉協議会（つづきあい基金事業）	612,400	第2回配分
合 計		2,803,900	

(2) 物品

ア 寄付（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

NO	年月日	寄付者・団体	寄付物品	希望先
1	4月1日	匿名	ペンケース31個	-
2	5月14日 7月4日 8月22日 11月5日	パーラーマイニチ中川店	お菓子	-
3	10月3日 12月18日	アムスキャン・ジャパンF&C(株)	紙コップ 576 紙皿 576 ラントマット 120 レータハナー 18	-
4	11月18日	匿名	じゃがいも1箱	-
5	12月6日	飯田 めぐみ	くれよん4箱、お りがみ100枚、お 絵かき帳	-
6	2月14日	齋藤 健一	婦人用長ズボン	-

イ 配分

NO	配分先	配分物品
1	ゆうあい昼食会	ペンケース
2	認知症&予防カフェ「コツコツ」運営委員会	ペンケース
3	おしゃべりサロン	ペンケース
4	学ぼう会	ペンケース
5	サロン・よりみち	ペンケース
6	ボランティアはまゆう	ペンケース
7	たけのこ会	ペンケース
8	ゆうあい昼食会	お菓子1袋
9	認知症&予防カフェ「コツコツ」運営委員会	お菓子1袋
10	おしゃべりサロン	お菓子1袋

11	学ぼう会	お菓子1袋
12	アーモンドの会—こころを聴くカウンセリング勉強会—	お菓子1袋
13	サロン・よりみち	お菓子1袋
14	ボランティアはまゆう	お菓子1袋
15	たけのこ会	お菓子1袋
16	ボランティアグループ華の会	お菓子1袋
17	シンフォニックサロンの会	お菓子1袋
18	あおぞら会	お菓子1袋
19	くるみクラブ	お菓子1袋
20	つづき活動ホームくさぶえ	お菓子1袋
21	中途障害者地域活動センター 都筑むつみ会	お菓子1袋
22	都筑区中途障害者「希望の会」	お菓子1袋
23	つづき言語会	お菓子1袋
24	すずらん会	お菓子1袋
25	生活支援センターこころ野	お菓子1袋
26	あおぞら会	お菓子1袋
27	都筑区肢体不自由父母の会	お菓子1袋
28	かちだ地区社会福祉協議会	お菓子1袋
29	新栄早淵地区社会福祉協議会	お菓子1袋
30	勝田茅ヶ崎地区社会福祉協議会	お菓子1袋
31	茅ヶ崎南MGCRS地区社会福祉協議会	お菓子1袋
32	山田地区社会福祉協議会	お菓子1袋
33	川和地区社会福祉協議会	お菓子1袋
34	東山田地区社会福祉協議会	お菓子1袋
35	ふれあいの丘地区社会福祉協議会	お菓子1袋
36	東山田地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
37	山田地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
38	かちだ地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
39	新栄早淵地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
40	都田地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
41	池辺地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
42	佐江戸加賀原地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
43	川和地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
44	渋沢地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
45	茅ヶ崎南MGCRS地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
46	ふれあいの丘地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
47	柚木荏田南地区社会福祉協議会	紙コップ・紙皿・ランチョンマット・レターバナー
48	学ぼう会	じゃがいも1箱
49	つづき活動ホームくさぶえ	くれよん4箱、おりがみ100枚、お絵かき帳
50	横浜市葛が谷地域ケアプラザ	婦人用長ズボン(LLサイズ1枚)

令和元年度 都筑区ふれあい助成金 配分団体

資料2

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	A①	チョコ村○△□～みんなで作るみんなの居場所～	地域交流スペース	400,000
2	A①	特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ円	リフレッシュサロン♥心葉	300,000
3	A①	憩いの場	高齢者含む多世代の居場所提供	150,000
4	A①	なかなか会	なかなかサロン	40,000
5	A①	ボランティアふきのとう	会食会	120,000
6	A①	ゆうゆう東山田	ミニデイサービス	120,000
7	A①	港北ガーデンヒルズ シルバーサロン	サロン・茶話会	110,000
8	A①	ネットカフェかがはら	サロン	120,000
9	A①	NPO法人 みんなの家	みんなの家余暇支援サロン	120,000
10	A①	傾聴ボランティアグループYou&Me	傾聴サロン・茶話会	120,000
11	A①	歌うボイスエクササイズ	歌うボイスエクササイズ	120,000
12	A①	陽だまり会	健康体操、脳トレ、口腔ケア	90,000
13	A①	ワンステップサークル	ワンステップサークル	80,000
14	A①	サークルきずな	カフェえんがわ	120,000
15	A①	山田地区 ふれあい昼食会	ふれあい昼食会	120,000
16	A①	ゆうあい昼食会	昼食会	80,000
17	A①	渋沢ふれあい会	会食会	80,000
18	A①	ふれあい昼食会	一人暮らし高齢者昼食会	80,000
19	A①	おしゃべりサロン	高齢者サロン	80,000
20	A①	シンフォニックサロンの会	介護予防サロン	80,000
21	A①	荏田南地区ほほえみ交流カフェ運営グループ	認知症&予防カフェ	80,000
22	A①	認知症&予防カフェ「コツコツ」	認知症&予防カフェ	80,000
23	A①	さわやかカフェハーモニー	認知症カフェ	80,000
24	A①	リスの会	リハビリ教室	80,000
25	A①	シニア福祉委員会	ファミリーカフェ	80,000
26	A①	NPO法人 結ぶ	かむかむウエルカム(交流カフェ)	80,000
27	A①	三丁目カフェ	三丁目カフェ	42,000
28	A①	ふれあい大柵認知症予防カフェ運営委員会	ふれあい大柵カフェ	80,000

29	A①	2丁目スマイルカフェ	高齢者サロン	80,000
30	A①	カフェこすも (越百)	高齢者サロン	80,000
31	A①	みんなdeごはん	地域食堂	120,000
32	A①	蕪の会 けやき食堂	地域食堂	80,000
33	A①	特定非営利活動法人 アーモンドコミュニティネットワーク	青少年支援活動～学習支援、居場所支援、傾聴	400,000
34	A①	都筑冒険あそび場まんまるプレイパーク	ままる (親支援相談・中学生の居場所づくり)	70,000
35	A①	学ぼう会	若者支援 (学習支援)	120,000
36	A①	子育てカフェ りんご	子育てカフェ	80,000
37	A①	かあさんぼ	親子サロン (茶話会)	80,000
38	A①	はぐはぐ	子育てサロン	70,000
A①区分38件 計				4,312,000

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	A②	グループすこやか	障害者を含む一時保育、障害者自立支援、高齢者福祉支援	160,000
2	A②	ひよこるーむ	障害児の兄弟児保育	160,000
3	A②	ふれあいの丘ほっとボランティアの会	生活支援ボランティア	80,000
4	A②	おたがいさま会	買い物・ゴミ出し支援	70,000
5	A②	佐江戸加賀原ちょこっとボランティア	生活支援ボランティア	80,000
6	A②	ささえ愛つづき	傾聴活動	300,000
A②区分6件 計				850,000

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	A③	ボランティア はまゆう	配食	240,000
A③区分1件 計				240,000

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	B①	ピアクラブ・DANKE	フリースペース	100,000
2	B①	WAKU2ミュージカルカンパニー	障害者の余暇活動	120,000
3	B①	NPO法人スペースシップ2009	障害者の余暇活動	100,000
4	B①	それいゆ	障害児・者の理容サロン、交流サロン	80,000
5	B①	キラキラクラブ	障害者の歌の練習	80,000
6	B①	くじらスイミングクラブ	障害児・者の水泳訓練と余暇活動	80,000

7	B①	ペンギンクラブ	障害者余暇活動(テニス・勉強会等)	80,000
8	B①	えくぼパーカッションアンサンブル	障害者のリズムパーカッション	60,000
9	B①	きりんの親子	障害児・者の音楽療法	80,000
10	B①	みんな	フリースペース	65,000
11	B①	HPKA(ハピカ) 北部ピアの会	精神保健当事者会	80,000
12	B①	聴覚障がい者を守る会	講演会	50,000
13	B①	つづき言語会	音楽療法による言語訓練、体操等	120,000
14	B①	たんぼぼ	肢体不自由者の機能回復と研修	80,000
15	B①	くるみクラブ	余暇活動(障害者スポーツ)	400,000
16	B①	スマイリングステップス	障害児・者のダンスサークル	120,000
B①区分16件 計				1,695,000

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	B②	バナナのおうち	障害児の秋の遠足	27,000
2	B②	みどリエアーシップ	障害者の外出レク(ますつかみとBBQ)	50,000
3	B②	みどりの会	障害者の外出レク(宿泊ハイク・乗馬)	50,000
B②区分3件 計				127,000

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	B③	つづき音声訳グループ あかり	視覚障害者支援(音声訳)	50,000
2	B③	手話サークル さくらんぼ	手話サークル	50,000
3	B③	手話ひよこクラブ	手話サークル	50,000
4	B③	手話たけのこクラブ	手話サークル	50,000
B③区分4件 計				200,000

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	C	つづきっこまつり運営委員会	親子の交流	30,000
2	C	とまとのおうち 親の会	地域のボランティアとの交流	30,000
3	C	横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ	「第8回YOU&Iコンサート(障害児・者と一般市民が共に楽しむ)」	30,000
4	C	TAMおやこのひろば	造形ワークショップ	30,000
5	C	都筑区老人クラブ連合会	グラウンド・ゴルフ大会	30,000

6	C	都筑区災害ボランティアネットワーク	区民まつりでの啓発活動	30,000
7	C	つづきジャズ協会	ベストポケットJAZZ&あらかると	30,000
8	C	つづき国際交流カフェ実行委員会	国際交流	30,000
9	C	withネットワーク	2019バリアフリーWITHコンサート	30,000
10	C	NPO法人 子どもがかける虹の森ネットワーク	親子オーガニック味噌づくり講座	30,000
11	C	アスタ荏田	親子パン教室	30,000
12	C	都筑区子ども会育成連絡協議会	子ども支援（キャンパーになろう）	30,000
13	C	NPO法人都筑民家園管理運営委員会	子ども・障害児支援（手作りおもちゃ講座と遊び）	30,000
14	C	bau(ぼう)	木のおもちゃ作り	30,000
15	C	音楽工房 Le p o n t	親子で楽しむコンサートの開催	30,000
16	C	すずらん会	交流事業・福祉に関する勉強会	30,000
17	C	平台親子サロン	親子サロン	15,000
18	C	港北ガーデンヒルズ自治会後援こども会	地域住民交流	30,000
19	C	港北センタープレイス「そなえの会」	そなえの会（災害弱者の支援事業）	30,000
20	C	ふれあいの丘地区民生児童委員 あいテラス	高齢者食事会・おたのしみ会	30,000
21	C	元気アップ応援クラブ	歌声&エクササイズ	40,000
22	C	NPO法人H&K [ハッピーラボ]	親子・親のための「親子広場」	40,000
23	C	中川西小おやじの会	小学校及び地域ボランティアサポート	40,000
24	C	特定非営利活動法人 都筑むつみ会	サロンむつみ会の日曜日（交流サロン）	40,000
25	C	センター北キッズファーム管理運営委員会	センター北キッズファーム「畑の日」	40,000
26	C	えだみなみの歌声	地域住民交流	40,000
27	C	子育てサークルスマイル	スマイル親子遊び	40,000
28	C	nicoつと	障害児ママヨガ	40,000
29	C	クリ活！ Creative activities for Disabilites	ボッチャ体験	40,000
30	C	おはなしネットワーク かたらんらん	おはなし会の出前	30,000
31	C	グループつづき	子育て支援（保育ボランティア）	40,000
C区分31件 計				1,015,000

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	D	リフレッシュ体操	介護予防事業	10,000
2	D	響（ゆら）の会	合唱、コーラス、ボイストレーニング	10,000
3	D	佐江戸八木節会	福祉施設ボランティア活動	10,000

4	D	どんぐりマージャン	マージャン&ワイガヤ	10,000
5	D	ソレイユ オカリナ	オカリナ演奏	10,000
6	D	アスカーズ	音楽ボランティア	10,000
7	D	都筑ポールウォーキング振興会	高齢者の健康づくりと仲間づくり	10,000
8	D	つづきマジッククラブ	マジック披露のボランティア	10,000
9	D	サロン佐江戸	サロン	10,000
10	D	川和マスターズアカデミー	高齢者の健康維持活動	10,000
11	D	南山田町内会吹矢クラブ	スポーツ吹矢	10,000
12	D	飛び出せ園バス隊	人形劇	10,000
D区分12件 計				120,000

NO	助成区分	団体名	事業名	助成額
1	立上げ (B①)	なないろパーカッションアンサンブル	障害者のリズムパーカッション	40,000
2	立上げ (A②)	グッドネイバース倶楽部 おたがいさまの会	生活支援ボランティア	40,000
立上げ区分2件 計				80,000

合計	8,639,000
----	------------------

(1) 見守り活動助成 (地区社協配分)

No	種別	団体名	事業内容	助成額
1	地区社会福祉協議会	東山田地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	100,000
2	地区社会福祉協議会	山田地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	157,000
3	地区社会福祉協議会	中川地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	71,858
4	地区社会福祉協議会	勝田茅ヶ崎地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	116,538
5	地区社会福祉協議会	かちだ地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	200,000
6	地区社会福祉協議会	新栄早渕地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	100,000
7	地区社会福祉協議会	都田地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	74,561
8	地区社会福祉協議会	池辺地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	250,000
9	地区社会福祉協議会	佐江戸加賀原地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、人材育成	250,000
10	地区社会福祉協議会	川和地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、物品購入、人材育成	300,000
11	地区社会福祉協議会	荏田南地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	50,000
12	地区社会福祉協議会	渋沢地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	50,000
13	地区社会福祉協議会	茅ヶ崎南MGCRS地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	180,000
14	地区社会福祉協議会	ふれあいの丘地区社会福祉協議会	見守り訪問活動、物品購入、人材育成	165,000
15	地区社会福祉協議会	柚木荏田南地区社会福祉協議会	見守り訪問活動	50,000
			合計	2,114,957

(2) 事業助成（団体配分）

No	種別	団体名	事業名	助成額
1	福祉活動団体 (地域団体)	港北ガーデンヒルズシルバーサロン	クリスマス会	28,000
2	障害	都筑区視覚障害者福祉協会	新年会	32,000
3	障害	NPO法人 スペースシップ2009	クリスマスバリアフリー ダンスパーティー	40,000
4	福祉活動団体 (高齢者グループ ホーム)	グループホーム都筑の丘	クリスマスコンサート	50,000
5	障害	つづき言語会	新年会	11,000
6	福祉活動団体 (地域団体)	北山田健康体操	忘年会・新年会	32,000
7	障害	それいゆ	クリスマス会	16,000
8	障害	くじらスイミングクラブ	親睦会交流会（いちご狩り）	24,000
9	ボランティア	手話サークル モア	新年会	20,000
10	ボランティア	川和マスターズアカデミー	クリスマス会	20,000
11	福祉活動団体 (地域団体)	都筑区子ども会育成連絡協議会	子ども展	50,000
12	ボランティア	山田地区ふれあい友遊	新年会	19,000
13	障害	とまとのおうち親の会	とまとのおうち親の会 親睦会	32,000
14	障害	地域訓練会はじめのいっぽ	はじめのいっぽ クリスマス会	40,000
15	ボランティア	ボランティア ほほえみ	お一人暮らし高齢者さんのお楽しみ会での “クリスマス集会”	32,000
16	障害	就労継続支援B型事業所 都筑ハーベスト	味噌作り交流会	48,000
17	福祉活動団体 (地域団体)	茅ヶ崎南MGCRS地区社会福祉協議会	大クリスマス会	50,000
18	ボランティア	ミニ・デイサービスゆうゆう東山田	「クリスマスの集い」特集	20,000
19	ボランティア	ボランティア ふきのとう	クリスマス会&新年会	50,000
20	障害	バナナのおうち	クリスマス会	20,000
21	福祉活動団体 (地域団体)	あじさい会	あじさい新年会	20,000
22	障害	とまとのおうち	懇親会	20,000
23	障害	都筑区聴覚障害者協会	講演会	30,000
24	福祉活動団体 (障害作業所)	NPO法人栄光会 地域作業所E n s e m b l e (あんさんぶる)	新年会・成人式	11,000

25	ボランティア	配食グループ たけのこ会	ミニシクラメンプレゼント	35,000
26	福祉活動団体 (地域団体)	都田西小学校親子の会	都田西小学校親子の会 年末おたのしみ会	50,000
27	ボランティア	夕焼け空の歌の会	クリスマス歌の会	15,000
28	障害	子供の成長を考える会「まどか」	クリスマス会	10,000
29	福祉活動団体 (地域団体)	ロバの子クラブ (自主保育)	ピアノコンサート	15,000
30	福祉活動団体 (地域団体)	池辺地区民生委員児童委員 『健康の集い』	池辺地区民児協健康の集い「新年会」	28,000
31	ボランティア	ぞうさんくらぶ	クリスマス会・お汁粉パーティー	50,000
32	福祉活動団体 (地域活動支援 センター)	特定非営利活動法人 都筑むつみ会	お楽しみ会	20,000
33	障害	くるみくらぶ	お楽しみ会	36,000
34	障害	あおぞら会	あおぞら会 クリスマス i nシアター	50,000
35	障害	都筑区障害者児者親の会	親睦会・バスハイク	28,000
36	福祉活動団体 (障害作業所)	NPO法人 かもめ福祉工房	かもめ福祉工房 クリスマス会	19,000
合計				1,071,000

令和元年度 地区社協運営費及び地区社協活動費助成一覧

資料4

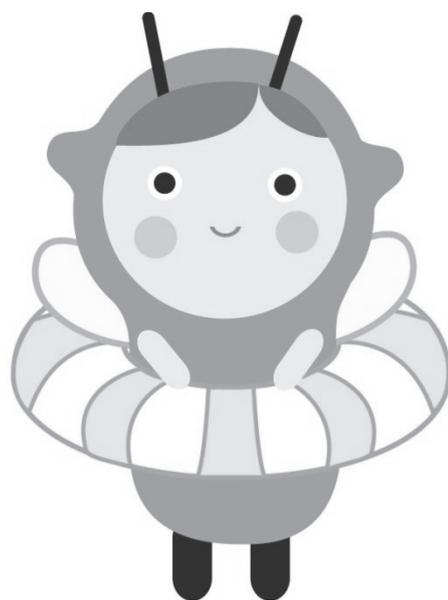
No	団体名	地区社協運営費 (市社協財源)	地区社協活動費 (世帯割)	地区社協活動費 (事業費割)
1	東山田地区社会福祉協議会	50,000	110,000	60,000
2	山田地区社会福祉協議会	50,000	170,000	50,000
3	中川地区社会福祉協議会	50,000	170,000	40,000
4	勝田茅ヶ崎地区社会福祉協議会	50,000	170,000	40,000
5	かちだ地区社会福祉協議会	50,000	130,000	60,000
6	新栄早渕地区社会福祉協議会	50,000	90,000	50,000
7	都田地区社会福祉協議会	50,000	150,000	40,000
8	池辺地区社会福祉協議会	50,000	110,000	70,000
9	佐江戸加賀原地区社会福祉協議会	50,000	110,000	70,000
10	川和地区社会福祉協議会	50,000	110,000	70,000
11	荇田南地区社会福祉協議会	50,000	90,000	60,000
12	渋沢地区社会福祉協議会	50,000	90,000	50,000
13	茅ヶ崎南MGCRS地区 社会福祉協議会	50,000	70,000	60,000
14	ふれあいの丘地区社会福祉協議会	50,000	90,000	70,000
15	柚木荇田南地区社会福祉協議会	50,000	70,000	20,000
	合計	750,000	1,730,000	810,000

令和元年度「つづき あい基金」助成金 配分団体

資料5

No	活動団体	活動名	内容	助成金額 (単位：円)
1	大正琴と歌唱教室	大正琴と歌唱教室	地域の多様なつながりによる住民相互の助け合いや高齢者の健康増進を目標に楽器演奏とボイストレーニングを実施した。(地区別計画：茅ヶ崎南MGCRS地区)	50,000
2	ふれあいの丘地区防犯・地域元気づくり協議会	ふれあいウォーキング	広く参加者を募集し、毎月第3火曜日に都筑区内のウォーキングを行った。季節に合わせたコースを選定するとともに、安全面に配慮し開催した。(地区別計画：ふれあいの丘地区)	50,000
3	ふれあいの丘地区防犯・地域元気づくり協議会	ふれあいの丘駅周辺防犯パトロール	青少年の育成や地域課題の共有を目的に毎月一回、地区内の各個人・団体・法人等の様々な主体が連携し、パトロールを行った。(地区別計画：ふれあいの丘地区)	50,000
4	健幸ラジオ体操会	健幸ラジオ体操会	毎朝、ラジオ体操の第1、第2、みんなの体操を実施した。活動により参加者の健康維持に役立ったとともに、参加者同士の声かけ、近隣小学校の通学時の声かけを行う機会となった。(地区別計画：かちだ地区)	15,000
5	荇田南どんぐりカフェ	認知症の人が安心して暮らせる町づくり	毎月1回以上の定例会(認知症予防カフェ)の開催、毎月1回以上のチラシ作成による理解者をふやす啓発活動を行った。(地区別計画：荇田南地区)	50,000
6	ボランティアグループほほえみの会	ボランティアグループによる地域の助け合い活動	高齢者・障害者が安心して暮らせるよう、日常の困りごとに対して地域助け合い活動を実施した。(地区別計画：都田・荇田南・渋沢・ふれあいの丘・柚木荇田南地区(葛が谷地域ケアプラザ担当エリア))	50,000
7	バランス講座	健康体操・認知症予防体操	月1回開催し、体操により筋力をつけることや参加者間のふれあいを通じて、認知症予防、転倒予防を推進した。(地区別計画：池辺地区)	30,000
8	ファミリーカフェ	サポーター養成と認知症&予防カフェ	認知症サポーター養成講座を開き、サポーターを増やし、認知症予防カフェとして様々な方が気軽に立ち寄れる居場所を毎月開催した。(区計画)	50,000
9	むかし遊びたのしみ隊	むかし遊びたのしみ隊	地区社協、子ども会、自治会、老人会などが協力・連携し、子どもたちに普段できない・しない遊びを体験する機会を創出した。(地区別計画：渋沢地区)	50,000
10	こども将棋教室	こども将棋教室	毎月第2月曜日と第4日曜日に、将棋大会の開催を通じて、地域のシニアが講師となり、子どもたちの地域の居場所づくりに取り組んだ。(地区別計画：渋沢地区)	50,000
11	ブチおしゃれ教室	ブチおしゃれ教室	ちょっとした「おしゃれ」をキーワードに、地域の多様なつながりによる地域住民相互の助け合いや高齢者の健康増進を図るため、健康増進と地域の交流の場を開催した。(地区別計画：茅ヶ崎南MGCRS地区)	50,000
12	柚木荇田南スポーツ吹矢同好会	柚木荇田南スポーツ吹矢	地域での健康づくりのため、毎月2回の定例練習日を設け、また、健康測定を毎回練習前に実施した。(地区別計画：柚木荇田南地区)	50,000
13	NPO法人アーモンドコミュニティネットワーク	アーモンドこども食堂	配慮を必要とする子ども青少年や家庭の支援として、子どもと青少年が無料で利用でき、孤立しがちな親も参加できる「こども食堂」を毎月1回第2土曜日に開催した。(区計画)	50,000
14	若返り体操サークル	若返り体操	高齢に伴う柔軟性の低下・筋力低下による転倒や要介護状態を予防するため、運動を月2回、実施した。(地区別計画：都田地区)	50,000
15	料理教室	料理教室	ヘルスメイト等との連携により、都筑野菜を使いながら、和食、薬膳料理や、タイ料理等、年4回料理教室と健康講座をセットで開催し、さまざまな地域住民の参加と交流を促した。(地区別計画：茅ヶ崎南MGCRS地区)	20,000
合計				665,000

令和元年度 収支決算書



令和元年度 都筑区社会福祉協議会決算概要

収入総額は約6474万円で前年度比約45万円の減額となりました。この減額は、共同募金配分金が70万円、送迎サービス利用料が約73万円減収となり、反対に補助金収入が約100万円増額となったことが主たる要因です。

一方、支出総額は約6186万円で収支差額は288万円。前年度比では約300万円の減額となりました。これは嘱託職員1名の欠員が続いたことや、超過勤務時間数の減少が主たる要因です。厳しい職員体制のなか、業務の効率化や経費の削減を意識して、適正な事業執行に努めました。

A 収入の内訳

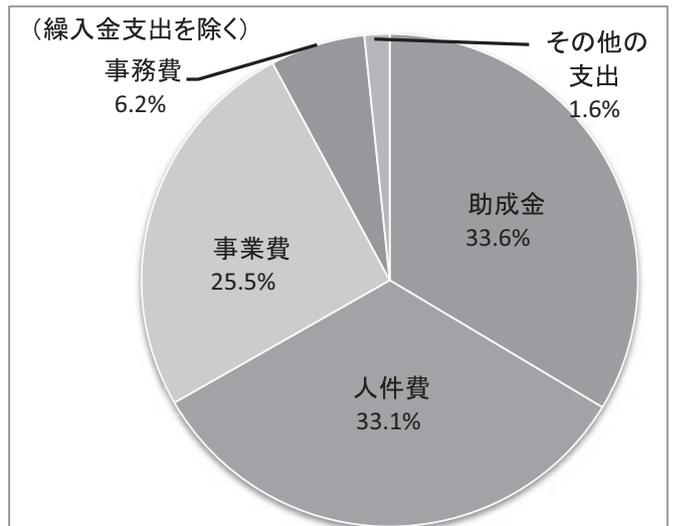
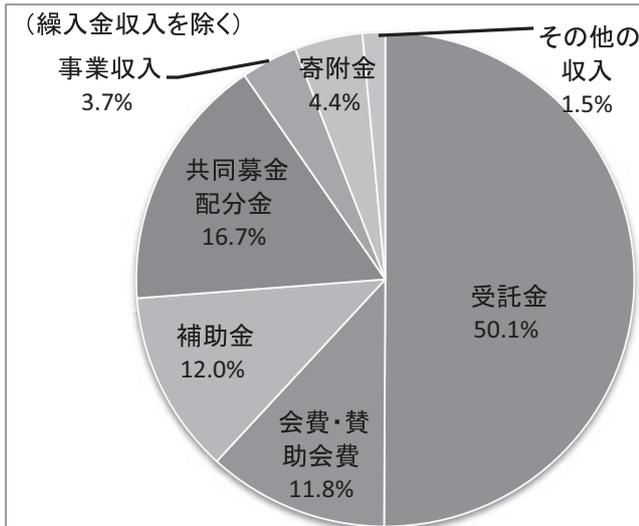
(単位:円)

受託金	32,422,357
会費・賛助会費	7,611,254
補助金	7,737,640
共同募金配分金	10,784,102
事業収入	2,381,840
寄附金	2,860,235
その他の収入	949,759
サービス区分間繰入金収入	6,462,385
合計	71,209,572
内部取引消去	△ 6,462,385
拠点区分合計	64,747,187

B 支出の内訳

(単位:円)

助成金	20,800,107
人件費	20,476,402
事業費	15,748,163
事務費	3,828,557
その他の支出	1,011,121
サービス区分間繰入金支出	6,462,385
合計	68,326,735
内部取引消去	△ 6,462,385
拠点区分合計	61,864,350



C 区分(事業別)毎の内訳

(単位:円)

区分	収入決算額①	支出決算額②	収支差額③=①-②
法人運営	13,819,160	12,244,504	1,574,656
ボランティアセンター事業	110,000	136,195	△ 26,195
地区社協活動支援事業	4,040,650	4,040,650	0
区福祉保健活動拠点運営	18,566,525	18,188,949	377,576
共同募金配分事業	10,839,134	10,131,786	707,348
善意銀行運営	2,860,266	2,815,588	44,678
送迎サービス事業	4,979,763	4,991,576	△ 11,813
移動情報センター事業	8,817,519	8,817,519	0
権利擁護事業	488,370	522,800	△ 34,430
地域福祉推進事業	1,144,900	893,883	251,017
都筑区ふれあい助成金配分事業	5,479,611	5,479,611	0
都筑福祉基金	63,674	63,674	0
合計	71,209,572	68,326,735	2,882,837
内部取引消去	△ 6,462,385	△ 6,462,385	0
拠点区分合計	64,747,187	61,864,350	2,882,837

令和元年度 資金収支計算書総括表

(単位:円)

区分 (事業ごとの会計)	事業活動による収支 (日常的な資金の収支)		施設整備等による収支 (固定資産物品の購入などの収支)		その他の活動による収支 (基金積立金や借入金などの収支)			準備 費⑩	当期資金収支差 額⑪=③+⑥+⑨ (今年度の 予算残額)	前期末支払資金 残高⑫ (前年度からの 繰越金)	当期末支払資金 残高⑬=⑪+⑫ (来年度への 繰越金)
	収入①	支出②	収入③	支出④	収入⑦	支出⑧	収支差額⑨=⑦- ⑧				
法人運営	12,449,956	8,445,169	4,004,787	0	1,369,204	3,799,335	△ 2,430,131	0	1,574,656	3,893,550	5,468,206
ホライゾンセンター事業	110,000	136,195	△ 26,195	0	0	0	0	0	△ 26,195	85,445	59,250
地区社協活動支援事業	750,000	4,040,650	△ 3,290,650	0	3,290,650	0	3,290,650	0	0	0	0
福祉保健活動拠点運営	18,275,745	17,435,149	840,596	0	290,780	753,800	△ 463,020	0	377,576	0	377,576
共同募金配分事業	10,839,134	10,131,786	707,348	0	0	0	0	0	707,348	5,383,051	6,090,399
善意銀行運営	2,860,266	1,738,188	1,122,078	0	0	1,077,400	△ 1,077,400	0	44,678	3,018,130	3,062,808
送迎サービス事業	4,763,317	4,579,530	183,787	0	216,446	412,046	△ 195,600	0	△ 11,813	575,068	563,255
移動情報センター事業	8,612,825	8,495,819	117,006	0	204,694	321,700	△ 117,006	0	0	0	0
権利擁護事業	488,370	488,370	0	0	0	34,430	△ 34,430	0	△ 34,430	34,430	0
地域福祉推進事業	532,500	893,883	△ 361,383	0	612,400	0	612,400	0	251,017	1,790,219	2,041,236
都筑区ふれあい助成金配分事業	5,001,400	5,479,611	△ 478,211	0	478,211	0	478,211	0	0	0	0
福祉基金	63,674	0	63,674	0	40,000,000	40,063,674	△ 63,674	0	0	1,086,239	1,086,239
合計	64,747,187	61,864,350	2,882,837	0	46,462,385	46,462,385	0	0	2,882,837	15,866,132	18,748,969
内部取引/消去	0	0	0	0	△ 6,462,385	△ 6,462,385	0	0	0	0	0
拠点区分合計	64,747,187	61,864,350	2,882,837	0	40,000,000	40,000,000	0	0	2,882,837	15,866,132	18,748,969

法人単位資金収支計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：法人全体1 / 1
(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	7,844,000	7,611,254	232,746	
	分担金収入	801,000	825,226	△24,226	
	寄附金収入	2,700,000	2,860,235	△160,235	
	経常経費補助金収入	19,652,644	18,521,742	1,130,902	
	受託金収入	32,444,375	32,422,357	22,018	
	事業収入	2,874,000	2,381,840	492,160	
	受取利息配当金収入	106,000	64,181	41,819	
	その他の収入	14,000	60,352	△46,352	
	事業活動収入計(1)	66,436,019	64,747,187	1,688,832	
支出	人件費支出	22,270,000	20,476,402	1,793,598	
	事業費支出	17,780,135	15,748,163	2,031,972	
	事務費支出	4,360,300	3,828,557	531,743	
	分担金支出	1,019,000	1,011,121	7,879	
	助成金支出	22,237,000	20,800,107	1,436,893	
	事業活動支出計(2)	67,666,435	61,864,350	5,802,085	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,230,416	2,882,837	△4,113,253		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入				
	投資有価証券売却収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	40,000,000	40,000,000	0	
	その他の活動収入計(7)	40,000,000	40,000,000	0	
	支出				
投資有価証券取得支出	0	0	0		
積立資産支出	40,000,000	40,000,000	0		
その他の活動支出計(8)	40,000,000	40,000,000	0		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0		
予備費支出(10)	14,635,716	-	14,635,716		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△15,866,132	2,882,837	△18,748,969		
前期末支払資金残高(12)	15,866,132	15,866,132	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	18,748,969	△18,748,969		

法人単位事業活動計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	7,611,254	7,676,229	△64,975
	分担金収益	825,226	974,689	△149,463
	寄附金収益	2,860,235	2,840,800	19,435
	経常経費補助金収益	18,521,742	18,223,001	298,741
	受託金収益	32,422,357	32,261,670	160,687
	事業収益	2,381,840	3,102,746	△720,906
	サービス活動収益計(1)	64,622,654	65,079,135	△456,481
	費用			
	人件費	20,476,402	22,177,631	△1,701,229
事業費	15,748,163	16,633,261	△885,098	
事務費	3,828,557	3,584,159	244,398	
分担金費用	1,011,121	483,640	527,481	
助成金費用	20,800,107	21,784,906	△984,799	
負担金費用	0	20,000	△20,000	
減価償却費	42,120	73,167	△31,047	
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	△23,334	23,334	
サービス活動費用計(2)	61,906,470	64,733,430	△2,826,960	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,716,184	345,705	2,370,479	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	64,181	104,155	△39,974
	その他のサービス活動外収益	60,352	8,020	52,332
	サービス活動外収益計(4)	124,533	112,175	12,358
	費用			
その他のサービス活動外費用	0	10,000	△10,000	
サービス活動外費用計(5)	0	10,000	△10,000	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	124,533	102,175	22,358	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,840,717	447,880	2,392,837	
特別増減の部	収益			
	その他の特別収益	10,738	0	10,738
	特別収益計(8)	10,738	0	10,738
	費用			
	固定資産売却損・処分損	3	1	2
その他の特別損失	10,720	0	10,720	
特別費用計(9)	10,723	1	10,722	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	15	△1	16	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	2,840,732	447,879	2,392,853	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	16,104,529	15,656,650	447,879
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	18,945,261	16,104,529	2,840,732
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	40,000,000	0	40,000,000
	その他の積立金積立額(17)	40,000,000	0	40,000,000
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	18,945,261	16,104,529	2,840,732	

法人単位貸借対照表

令和2年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	25,328,549	22,536,837	2,791,712	流動負債	6,579,580	6,670,705	△91,125
現金預金	24,528,143	21,846,948	2,681,195	事業未払金	6,361,480	5,367,557	993,923
事業未収金	115,620	124,180	△8,560	その他の未払金	218,100	17,230	200,870
未収金	187,640	24,639	163,001	未払費用	0	1,280,918	△1,280,918
未収補助金	342,500	402,500	△60,000	預り金	0	0	0
立替金	0	0	0	前受金	0	5,000	△5,000
前払金	0	0	0	負債の部合計	6,579,580	6,670,705	△91,125
前払費用	154,646	138,570	16,076	純資産の部			
仮払金	0	0	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
固定資産	69,942,190	69,984,295	△42,105	その他の積立金	66,745,898	66,745,898	0
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	福祉基金積立金	66,745,898	66,745,898	0
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	次期繰越活動増減差額	18,945,261	16,104,529	2,840,732
その他の固定資産	66,942,190	66,984,295	△42,105	(うち当期活動増減差額)	2,840,732	447,879	2,392,853
車輛運搬具	3	3	0	純資産の部合計	88,691,159	85,850,427	2,840,732
器具及び備品	164,979	207,102	△42,123	負債及び純資産の部合計	95,270,739	92,521,132	2,749,607
福祉基金積立資産	66,745,898	66,745,898	0				
その他の固定資産	31,310	31,292	18				
資産の部合計	95,270,739	92,521,132	2,749,607				

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券等一償却原価法(定額法)による
- ② 上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法による

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産(リース資産を除く)一定額法による減価償却を実施している。
- ② 無形固定資産(リース資産を除く)一残存価額を0円とした定額法による減価償却を実施している。

③ リース資産

- ・ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。
- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法による。

(3) 消費税等の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)
当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、拠点が一つのため作成していない。
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (6) 法人運営及び区社協実施事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (7) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
- (8) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))
- (9) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 法人運営及び区社協実施事業拠点(社会福祉事業)

- 法人運営
- ボランティアセンター事業
- 地区社協活動支援事業
- 区福祉保健活動拠点運営
- 共同募金配分事業
- 善意銀行運営
- 送迎サービス事業
- 移動情報センター事業
- 権利擁護事業
- 地域福祉活動推進事業
- ふれあい助成金配分事業
- 都筑福祉基金

・
・
・

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産
該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	7,344,440	7,344,437	3
器具及び備品	3,127,843	2,962,864	164,979
合 計	10,472,283	10,307,301	164,982

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
横浜市平成27年第3回「ハマ債5」公債	21,000,000	20,875,749	△124,251
合 計	21,000,000	20,875,749	△124,251

11. 関連当事者との取引の内容
該当なし

12. 重要な偶発債務
該当なし

13. 重要な後発事象
該当なし

14. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	7,844,000	7,611,254	232,746	
	正会費収入	1,144,000	1,149,000	△5,000	
	賛助会費収入	6,700,000	6,462,254	237,746	
	分担金収入	801,000	825,226	△24,226	
	分担金収入	801,000	825,226	△24,226	
	寄附金収入	2,700,000	2,860,235	△160,235	
	寄附金収入	2,700,000	2,860,235	△160,235	
	経常経費補助金収入	19,652,644	18,521,742	1,130,902	
	市区町村補助金収入	989,060	770,960	218,100	
	横浜市補助金収入	989,060	770,960	218,100	
	市社協補助金収入	6,771,400	6,634,180	137,220	
	神奈川県社協補助金収入	50,000	0	50,000	
	区役所補助金収入	500,000	332,500	167,500	
	共同募金配分金収入	11,342,184	10,784,102	558,082	
	一般募金配分金収入	3,104,184	3,104,184	0	
	年末たすけあい配分金収入	8,138,000	7,639,918	498,082	
	たすけあい福祉資金配分金収入	100,000	40,000	60,000	
	受託金収入	32,444,375	32,422,357	22,018	
	都道府県社協受託金収入	3,126,000	3,126,000	0	
	神奈川県社協受託金収入	3,126,000	3,126,000	0	
	市社協受託金収入	11,254,000	11,231,982	22,018	
	区受託金収入	18,064,375	18,064,375	0	
	事業収入	2,874,000	2,381,840	492,160	
	利用料収入	2,769,000	2,272,640	496,360	
	資料・図書等頒布収入	5,000	2,000	3,000	
	手数料収入	100,000	107,200	△7,200	
受取利息配当金収入	106,000	64,181	41,819		
その他の収入	14,000	60,352	△46,352		
雑収入	14,000	60,352	△46,352		
雑収入	14,000	60,352	△46,352		
事業活動収入計(1)	66,436,019	64,747,187	1,688,832		
支出	人件費支出	22,270,000	20,476,402	1,793,598	
	役員報酬支出	24,000	0	24,000	
	職員給料支出	11,274,000	10,335,630	938,370	
	職員俸給	10,042,000	10,041,097	903	
	職員諸手当	1,232,000	294,533	937,467	
	非常勤職員給与支出	10,779,900	9,970,970	808,930	
	法定福利費支出	192,100	169,802	22,298	
	事業費支出	17,780,135	15,748,163	2,031,972	
	水道光熱費支出	3,705,000	3,860,937	△155,937	
	消耗器具備品費支出	1,245,444	1,209,167	36,277	
	消耗品費支出	861,469	843,197	18,272	
	器具什器費支出	383,975	365,970	18,005	
	保険料支出	120,310	105,200	15,110	
	賃借料支出	764,200	774,422	△10,222	
	車輛費支出	817,000	752,868	64,132	
諸謝金費支出	2,263,500	1,741,922	521,578		
旅費交通費支出	106,000	99,116	6,884		

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
支出	役職員旅費	98,000	91,716	6,284	
	委員等旅費	8,000	7,400	600	
	印刷製本費支出	282,000	218,856	63,144	
	修繕費支出	300,000	292,552	7,448	
	通信運搬費支出	1,195,759	1,107,600	88,159	
	会議費支出	114,000	73,177	40,823	
	広報費支出	811,300	732,040	79,260	
	業務委託費支出	5,579,400	4,431,715	1,147,685	
	手数料支出	252,222	246,301	5,921	
	租税公課支出	24,000	22,600	1,400	
	援護費・見舞金費支出	150,000	76,000	74,000	
	交通遣戻援護費支出	50,000	0	50,000	
	雑支出	0	3,690	△3,690	
	事務費支出	4,360,300	3,828,557	531,743	
	旅費交通費支出(事務費)	102,000	101,325	675	
	研修研究費支出(事務費)	85,300	50,397	34,903	
	事務消耗品費支出(事務費)	179,000	158,363	20,637	
	事務消耗品費支出(事務費)	159,000	158,363	637	
	器具什器費支出(事務費)	20,000	0	20,000	
	印刷製本費支出(事務費)	277,000	276,096	904	
	修繕費支出(事務費)	10,000	0	10,000	
	通信運搬費支出(事務費)	259,000	258,154	846	
	会議費支出(事務費)	164,000	71,000	93,000	
	広報費支出(事務費)	73,000	32,400	40,600	
	業務委託費支出(事務費)	507,000	364,428	142,572	
	手数料支出(事務費)	155,000	146,717	8,283	
	保険料支出(事務費)	172,000	161,245	10,755	
	賃借料支出(事務費)	585,000	464,982	120,018	
	租税公課支出(事務費)	1,325,000	1,324,100	900	
	渉外費支出(事務費)	100,000	57,000	43,000	
	諸会費支出(事務費)	284,000	283,230	770	
	車輛維持費支出(事務費)	80,000	79,120	880	
	雑支出(事務費)	3,000	0	3,000	
	分担金支出	1,019,000	1,011,121	7,879	
	分担金支出	1,019,000	1,011,121	7,879	
助成金支出	22,237,000	20,800,107	1,436,893		
助成金支出	22,237,000	20,800,107	1,436,893		
助成金支出	22,237,000	20,800,107	1,436,893		
事業活動支出計(2)	67,666,435	61,864,350	5,802,085		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,230,416	2,882,837	△4,113,253		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等による収支	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その	収入				
	投資有価証券売却収入	0	0	0	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
他の活動による収入	投資有価証券売却収入	0	0	0	
	投資有価証券売却収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	40,000,000	40,000,000	0	
	福祉基金積立資産取崩収入	40,000,000	40,000,000	0	
	福祉基金 横浜市債（ハマ債5 H26.1回債）取崩収入	20,000,000	20,000,000	0	
	福祉基金 横浜市債（ハマ債5 H26.2回債）取崩収入	20,000,000	20,000,000	0	
	その他の活動収入計(7)	40,000,000	40,000,000	0	
支出	投資有価証券取得支出	0	0	0	
	投資有価証券取得支出	0	0	0	
	投資有価証券取得支出	0	0	0	
	積立資産支出	40,000,000	40,000,000	0	
	福祉基金積立資産支出	40,000,000	40,000,000	0	
	福祉基金積立資産（定期預金）支出	40,000,000	40,000,000	0	
	その他の活動支出計(8)	40,000,000	40,000,000	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)		14,635,716	-	14,635,716	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△15,866,132	2,882,837	△18,748,969	
前期末支払資金残高(12)		15,866,132	15,866,132	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	18,748,969	△18,748,969	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

1 / 3
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	会費収益	7,611,254	7,676,229	△64,975	
	正会費収益	1,149,000	1,139,000	10,000	
	賛助会費収益	6,462,254	6,537,229	△74,975	
	分担金収益	825,226	974,689	△149,463	
	分担金収益	825,226	974,689	△149,463	
	寄附金収益	2,860,235	2,840,800	19,435	
	寄附金収益	2,860,235	2,840,800	19,435	
	経常経費補助金収益	18,521,742	18,223,001	298,741	
	市区町村補助金収益	770,960	416,770	354,190	
	横浜市補助金収益	770,960	416,770	354,190	
	市社協補助金収益	6,634,180	5,923,780	710,400	
	区役所補助金収益	332,500	402,500	△70,000	
	共同募金配分金収益	10,784,102	11,479,951	△695,849	
	一般募金配分金収益	3,104,184	3,394,363	△290,179	
	年末たすけあい配分金収益	7,639,918	8,080,588	△440,670	
	たすけあい福祉資金配分金収益	40,000	5,000	35,000	
	受託金収益	32,422,357	32,261,670	160,687	
	都道府県社協受託金収益	3,126,000	3,127,000	△1,000	
	神奈川県社協受託金収益	3,126,000	3,127,000	△1,000	
	市社協受託金収益	11,231,982	11,156,670	75,312	
	区受託金収益	18,064,375	17,978,000	86,375	
	事業収益	2,381,840	3,102,746	△720,906	
	利用料収益	2,272,640	2,999,746	△727,106	
	資料・図書等頒布収益	2,000	1,500	500	
	手数料収益	107,200	101,500	5,700	
	サービス活動収益計(1)		64,622,654	65,079,135	△456,481
	費用	人件費	20,476,402	22,177,631	△1,701,229
職員給料		10,335,630	11,280,030	△944,400	
職員俸給		10,041,097	10,241,980	△200,883	
職員諸手当		294,533	1,038,050	△743,517	
非常勤職員給与		9,970,970	10,212,116	△241,146	
法定福利費		169,802	685,485	△515,683	
事業費		15,748,163	16,633,261	△885,098	
水道光熱費		3,860,937	3,869,065	△8,128	
消耗器具備品費		1,209,167	930,941	278,226	
消耗品費		843,197	742,805	100,392	
器具什器費		365,970	188,136	177,834	
保険料		105,200	81,040	24,160	
賃借料		774,422	772,856	1,566	
車輛費		752,868	1,130,317	△377,449	
諸謝金費		1,741,922	2,081,076	△339,154	
旅費交通費		99,116	94,327	4,789	
役職員旅費		91,716	94,327	△2,611	
委員等旅費		7,400	0	7,400	
印刷製本費		218,856	296,848	△77,992	
修繕費		292,552	340,594	△48,042	
通信運搬費		1,107,600	1,071,474	36,126	
会議費	73,177	88,761	△15,584		
広報費	732,040	1,106,650	△374,610		

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

2 / 3
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
費用	業務委託費	4,431,715	4,552,068	△120,353	
	手数料	246,301	189,284	57,017	
	租税公課	22,600	2,850	19,750	
	援護費・見舞金費	76,000	21,690	54,310	
	雑費	3,690	3,420	270	
	事務費	3,828,557	3,584,159	244,398	
	旅費交通費(事務費)	101,325	116,475	△15,150	
	研修研究費(事務費)	50,397	76,117	△25,720	
	事務消耗品費(事務費)	158,363	76,244	82,119	
	事務消耗品費(事務費)	158,363	76,244	82,119	
	器具什器費(事務費)	0	0	0	
	印刷製本費(事務費)	276,096	241,272	34,824	
	修繕費(事務費)	0	7,452	△7,452	
	通信運搬費(事務費)	258,154	211,954	46,200	
	会議費(事務費)	71,000	108,000	△37,000	
	広報費(事務費)	32,400	32,400	0	
	業務委託費(事務費)	364,428	368,226	△3,798	
	手数料(事務費)	146,717	125,150	21,567	
	保険料(事務費)	161,245	159,600	1,645	
	賃借料(事務費)	464,982	466,548	△1,566	
	租税公課(事務費)	1,324,100	1,208,500	115,600	
	渉外費(事務費)	57,000	98,000	△41,000	
	諸会費(事務費)	283,230	263,137	20,093	
	車輛維持費(事務費)	79,120	25,084	54,036	
	分担金費用	1,011,121	483,640	527,481	
	分担金費用	1,011,121	483,640	527,481	
	助成金費用	20,800,107	21,784,906	△984,799	
	助成金費用	20,800,107	21,784,906	△984,799	
	助成金費用	20,800,107	21,784,906	△984,799	
	負担金費用	0	20,000	△20,000	
負担金費用	0	20,000	△20,000		
負担金費用	0	20,000	△20,000		
減価償却費	42,120	73,167	△31,047		
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	△23,334	23,334		
サービス活動費用計(2)	61,906,470	64,733,430	△2,826,960		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,716,184	345,705	2,370,479		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	64,181	104,155	△39,974
		その他のサービス活動外収益	60,352	8,020	52,332
		雑収益	60,352	8,020	52,332
	サービス活動外収益計(4)	124,533	112,175	12,358	
	費用	その他のサービス活動外費用	0	10,000	△10,000
		雑損失	0	10,000	△10,000
サービス活動外費用計(5)		0	10,000	△10,000	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	124,533	102,175	22,358		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,840,717	447,880	2,392,837		
特別増減の部	収益	その他の特別収益	10,738	0	10,738
		その他の特別収益	10,738	0	10,738
		特別収益計(8)	10,738	0	10,738
	費用	固定資産売却損・処分損	3	1	2

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業3 / 3
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
費用	器具及び備品売却損・処分損	3	1	2
	その他の特別損失	10,720	0	10,720
	その他の特別損失	10,720	0	10,720
	特別費用計(9)	10,723	1	10,722
特別増減差額(10)=(8)-(9)		15	△1	16
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		2,840,732	447,879	2,392,853
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	16,104,529	15,656,650	447,879
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	18,945,261	16,104,529	2,840,732
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	40,000,000	0	40,000,000
	福祉基金積立金取崩額	40,000,000	0	40,000,000
	その他の積立金積立額(17)	40,000,000	0	40,000,000
	福祉基金積立金積立額	40,000,000	0	40,000,000
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		18,945,261	16,104,529	2,840,732

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 貸借対照表

令和2年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

1 / 2
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	25,328,549	22,536,837	2,791,712	流動負債	6,579,580	6,670,705	△91,125
現金預金	24,528,143	21,846,948	2,681,195	事業未払金	6,361,480	5,367,557	993,923
事業未収金	115,620	124,180	△8,560	その他の未払金	218,100	17,230	200,870
未収金	187,640	24,639	163,001	未払費用	0	1,280,918	△1,280,918
未収補助金	342,500	402,500	△60,000	預り金	0	0	0
立替金	0	0	0	前受金	0	5,000	△5,000
前払金	0	0	0	負債の部合計	6,579,580	6,670,705	△91,125
前払費用	154,646	138,570	16,076	純資産の部			
仮払金	0	0	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
固定資産	69,942,190	69,984,295	△42,105	その他の積立金	66,745,898	66,745,898	0
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	福祉基金積立金	66,745,898	66,745,898	0
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	次期繰越活動増減差額	18,945,261	16,104,529	2,840,732
その他の固定資産	66,942,190	66,984,295	△42,105	(うち当期活動増減差額)	2,840,732	447,879	2,392,853
車輜運搬具	3	3	0	純資産の部合計	88,691,159	85,850,427	2,840,732
器具及び備品	164,979	207,102	△42,123	負債及び純資産の部合計	95,270,739	92,521,132	2,749,607
福祉基金積立資産	66,745,898	66,745,898	0				
その他の固定資産	31,310	31,292	18				
資産の部合計	95,270,739	92,521,132	2,749,607				

財産目録
令和2年03月31日現在

法人:社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
事業:法人全体

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	現金手元有高	-	運転資金として	-	-	24,528,143
現金	横浜銀行港北ニュータウン南支店 他	-	運転資金として	-	-	95,100
預貯金		-		-	-	24,433,043
事業未収金		-	2、3月分権利擁護事業収入 他	-	-	115,620
未収金		-	ルート回収還元金 他	-	-	187,640
未収補助金		-	つづきあい基金補助金	-	-	342,500
立替金		-		-	-	0
前払金		-		-	-	0
前払費用		-	施設賠償責任保険 他	-	-	154,646
仮払金		-		-	-	0
	流動資産合計					25,328,549
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金		-		0	0	3,000,000
基本財産特定預金	みずほ銀行港北ニュータウン支店	-		0	0	3,000,000
	基本財産合計					3,000,000
(2) その他の固定資産						
車輜運搬具	自動車(送迎車) スズキワゴンR 他	-		7,344,440	7,344,437	3
器具及び備品	カッブケース・オカムラ213-4697Z7 他	-		3,127,843	2,962,864	164,979
福祉基金積立資産		-		0	0	66,745,898
福祉基金積立資産(定期預金)	横浜銀行港北ニュータウン南支店	-	将来における福祉事業財源とするこ とを目的に積み立てている定期預金	0	0	45,745,898
福祉基金 横浜市債(ハマ債5 H26.1回債)		-		0	0	0
福祉基金 横浜市債(ハマ債5 H26.2回債)		-		0	0	0
福祉基金 横浜市債(ハマ債5 H27.3回債)	横浜銀行港北ニュータウン南支店	-	将来における福祉事業財源とするこ とを目的に積み立てている市債			21,000,000
その他の固定資産		-		0	0	31,310
リサイクル料預け金	神奈川日産自動車(株) 他	-	車両リサイクル料預け金	0	0	31,310
	その他の固定資産合計					66,942,190
	固定資産合計					69,942,190
	資産合計					95,270,739

監査報告書

令和2年 7月 9日

社会福祉法人
横浜市都筑区社会福祉協議会
会 長 村田 輝雄 様

監事 中野 和嘉 ⑩

監事 佐藤 輝久男 ⑩

監事 山本 弘庫 ⑩

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

※ 監事監査報告書は個人情報保護の観点から、個人の印影及び筆跡を特定されないよう原本を掲載しておりません。原本は事務局にて保管しています。

